新京日日新聞
夕刊
十二月二十二日
本紙定價 一ヶ月 一圓五十錢 一部 五錢
廣告料 普通 一行 一圓五十錢 特別 同 二圓五十錢
發行所 新京日日新聞社 新京吉野町四ノ一 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 和波繁
印刷人 水越内之介

高級清酒 樂天
奉天・滿洲特產工業株式會社

生產、配給全般に亘る 物資統制法制定
重要物資の需給を調整

滿洲國產業開發計畫遂行に對する側面的工作として重要產業統制法を制定生產設備の部面より重要產業全部門に亘り國家的規制を加へ來つたが、緊迫せる時局の要請は生產設備の面よりのみの統制を以てしては時局に即應して必要物資の需給を調節するを得ない憾みがあるので重要產業統制法とは別個に重要物資生產配給の全般に亘る統制を斷行し重要物資の調整を圖るため新たに重要物資統制法を制定、滿洲國に於ける產業開發計畫の遂行を確保し、併せて國民經濟の運營を圖ることになり既に要綱案の決定を見目下法案の審議を進めてゐる、同統制法は滿洲國における重要物資全般に亘つて適用せんとするもので、然もこれが需給調整のため必要に應じて生產數量の指定、制限或ひは生產の禁止にまで及び更に配給部門に亘り規制を加へんとするものでありその規模、立案の趣旨から見てその及ぼす影響は相當廣範圍に亘るものと豫想される、この統制實施に當つては配給の統制は各重要物資別に統制會社乃至は組合を基幹とするものと思はれるが、既存の各統制法とも重複するものも相當あり、これ等は新統制法の實施と同時に解消することゝなる、同統制は重要產業統制法以來の重要方針であり、その運營成果に對しては多大の注目が拂はれてゐる

首相談話を發表
廿七日記者團と會見

【東京國通】複雜多難を極めた事變三年も將に終らんとするに際し、阿部首相は昭和十四年を回顧しその施策の全般に亘つて所信を披瀝し、昭和十五年を期待する國民に應へるの決意を固め、遠藤書記官長をしてこれが準備を進めしめてゐたが來る廿七日の御用をさめ後新聞記者團と會見一問一答の形式をもつて新支那中央政權樹立問題、長江、珠江の開放を契機とする對英米外交方針、日ソ問題案交涉の見透し等の外交問題を始め物資物價對策就中生活必需品對策等の國內問題の全般に關しその業績を錄し併せて新春に期待し將來の抱負を率直に吐露するものと見られてゐるが、議會は既に開會され、年末を控へて國民生活切迫の感が一入深化してゐる折柄でもあり涉々かゝることは未だ前例のないことでその首相談の發表は各方面から非常な注視をあびてゐる

首相、報道機關代表に協力要望

【東京國通】政府は廿一日午後一時首相官邸に東京八新聞社、通信社代表を招致
新聞通信社側から
上野精一（東京朝日）田中都吉（中外商業）正力松太郎（讀賣新聞）三木武吉（報知新聞）高田元三郎（東京日日）大谷誠夫（都新聞）田中齊（國民新聞）古野伊之助（同盟通信）の八氏
政府側より
阿部首相、野村外相、小原內相、青木藏相、畑陸相、吉田海相、遠藤書記官長、唐澤法制局長官等出席、首相の事變處理方針ならびに當面の內外重要問題につき說明、協力方を要望し種々懇談を重ね午後三時散會した

我が砲兵隊猛擊開始（海南島）

揚子江問題協議
駐日佛大使外相訪問

【東京國通】アンリー駐日フランス大使は廿一日午後四時半外相官邸に野村外相を訪問
揚子江下流一部閉鎖解除については去る十八日西歐亞局長より通達を受けたが開放の條件、事情等につき更に詳細なる說明を聽取したい旨を申入れた、これに對し外相は
揚子江開放の時期、條件等についてはまだ明確に決定してをらず且同問題については目下英米兩國と話合を進めてゐる際であるから前日申上げた以上には何等說明出來ないと答へた、次いでアンリー大使はフランスの援蔣行爲を否定し、右に關する報道は日佛國交上有害であるとの一方的見解を述べ五時半辭去した

各國共非友誼的舉措には出まい

【パリ廿一日發國通】日本政府の揚子江下流一部封鎖解除通告は關係各國より好感を以て迎へられてゐるがフランスに於ても今回の措置は日本と英佛諸國との關係改善に曙光を與へるものとして頗る歡迎されてゐるしかしてこの解放が實現されるまでにはなほ幾多の解決を待つべき諸問題もあるが各國政府は必ずや日本に對し假令自由航行が許さるゝやうになつた曉にもこれを利用して重慶政府に軍需資材を供給するが如き非友誼的行爲に出でざる旨のあらゆる合理的保障を與へることゝならう

奧地西北を空襲
各敵軍事據點を猛爆

【香港廿一日發國通】重慶來電に依れば廿日日本空軍は大擧して奧地西北地域を空襲、西安、蘭州、平凉、天水等の各軍事據點を廣汎に爆擊した、また沙市來電に依れば十九日午後一時沙市上空に日本軍飛行機現れ市內の各軍事施設は空爆に依り大損害を蒙つた

捕獲中の二軍艦 維新政府に讓渡

【上海廿一日發國通】昨年五月わが爆擊を受け揚子江の永安洲に坐洲せるを捕獲し從來わが海軍で使用中の翠および雲の二隻は今般維新政府綏靖部に讓渡することになり、廿一日午前十一時半より江南ドックにおいて盛大な讓渡式ならびに命名式を擧行、兩軍艦は海綏、海靖と命名された
なほ海綏は大正元年の建造にかゝり總噸數三百九十噸、海靖は明治四十一年神戶川崎造船所にて建造せるもので總噸數九十六噸である

芬蘭砲で ソ聯戰艦十月革命損傷

【ヘルシンキ廿一日發國通】フィンランド軍司令部發表＝ソ聯主力艦十月革命號（二萬三千トン）はコイヴィスト沿岸防備要塞から砲擊を受け、その一彈が同號に命中したことは確認された

崇陽西方で包圍
敗敵二ケ師を全滅

【漢口廿一日發國通】崇陽南方地區においてわが鴨澤岡山兩部隊の挾擊を受け徹底的損傷を蒙つた四川軍百卅三、百卅四兩師の敵は十八日夜半より續々西方に向つて潰亂しつゝあつたが、十九日拂曉崇陽西方八キロ雪華山長嶺の線に布陣して敵の敗走し來るを待ち構へてゐたわが鎌浦部隊に捕捉され、わが完全包圍下に陷り殆ど一兵もあまさず全滅し盡され敵屍は累々として山野を埋め盡し冬季攻勢の哀れな末路をさらしてゐる十八日夜半より十九日拂曉にわたる鎌浦部隊による戰果のみにても遺棄死體六百捕虜百、更に十二日より十九日までの鴨澤、岡山部隊の得たる戰果遺棄死體三千二百九十を合すると綜合戰果は敵屍實に三千八百九十捕虜二百八十の夥しさを數へてゐる、わが各部隊は引續き陸水河岸に向ひ果敢なる追擊戰を續行、戰果を擴大しつゝある

軍事委員長滇黔行營 明春昆明に設置
雲南中央化に躍起

【香港廿二日發國通】蔣介石の中央軍昆明移駐、雲南省政府改組中央化計畫は龍雲の强硬反對および湖南、廣西その他各省反共實力派の龍雲支持によつて一旦挫折したが、蔣介石はなほ雲南中央化の主張を放せ棄すあらゆる手段を利用して地方軍閥の手から雲南を捲き上げんとする策動を續けてゐる、即ち重慶よりの確實なる消息によれば最近の國防最高委員會々議で軍事委員長滇黔行營を明年一月一日昆明に設置するに決定した、右滇黔行營新設の表面の理由は奧地事情の變化、特に日本軍の南寧占領の結果雲南の脅威が增大したためとされてゐるが、蔣介石の眞の意圖は龍雲を同行營主任に任命する代りに强制的に雲南軍三個師を廣西に進軍せしめ南寧奪回戰に參加せしめんとするにある、これがため蔣介石は最近他の前線にある雲南軍司令盧漢を重慶に呼び寄せ、雲南出身の內政部長周鍾岳と協力するやう旣にこれを懷柔したので、盧漢は目下龍雲に對し雲南軍を廣西に出動せしめるやう極力勸說してゐる、なほ盧漢は蔣介石の命を實行するため近く昆明に赴くものとみられてゐる

龍雲を昆明行營主任に任命

【上海廿二日發國通】重慶來電によれば重慶政府は廿一日雲南省政府主席龍雲を軍事委員會委員長昆明行營主任に任命した、重慶と昆明との離反が問題となつてゐる折柄、重慶の龍雲懷柔工作の一つとして頗る注目されてゐる

在支英官憲の往來頻繁

【天津廿一日發國通】天津租界問題を含む日英懸案解決の東京折衝は在天津日英關係官の東上と共に愈よ活潑化してきた折柄、天津駐在英總領事ホワイト氏は着任の挨拶旁々天津における最近の情勢につき上海大使館事務所に報告のため一兩日前ひそかに上海に赴いたなほ北京大使館附商務官ベルハム氏も一兩日前上海事務所と打合せを遂げて歸任する等東京折衝と並行して在支英國官憲の往來が頻繁化した事は頗る注目される

佛の商船停船を 米官邊重大視

【ニューヨーク二十日發國通】米國商船サンタ・ロザ號はポート・リカとサン・ドミンゴー間の洋上に於て佛巡洋艦ジャンダーク號に停船を命ぜられた事實がサンタ・ロザ號が廿日ニューヨーク入港によつて明かにされたこの事件はパナマ宣言によつて安全地帶とされた三百浬以內のカリビア海で米商船が交戰國軍艦によつてなされた最初の出來事であり米當局はこの事件を重大視し取敢へず哨海區域を三百浬の洋上まで延長する旨發表した

宮內省外事課長

【東京國通】宮內省式部職外事課長は廿一日左の如く發令され海軍省普及部水野恭介大佐が任命された、同大佐は曩に高松宮殿下御外遊に御伴申上げ又齋藤、永野兩全權の隨員として軍縮會議に出席した經歷があり語學に堪能で外國の事情に通じてゐるので外事課長は至極適任である

海軍大佐 水野恭介
任式部官 式部職外事課長を命ず
式部次官 山縣武夫
式部職外事課長事務取扱を免ず

健康酒 一新 イッシン
八王子釀造工業株式會社

市民講座

電氣消費の合理化に就て【下】

電業營業部次長 中村繁次

一、必要程度の「明るさ」に注意すること 室內の明るさは一疊一〇ワットの割で電球容量を決定するのが標準であります、即ち三疊には三〇ワット六疊には六〇ワットの電球を點ければ必要な明るさを得られる譯です、然し讀書のときとか其の他細密な仕事をする場合とかにより、此處に述べた標準を超えた明るさが要求さるゝことがありませう、應接間や廊下は少し暗くても我慢出來ませう要するに節約すべきものは電氣であつて明りではないのでありますから、電氣を極力節約して而も効率の高い充分に明るい照明を得ることを工夫すべきであります、最近小學生から大學生に至るまで近視眼激增の傾向がありますことは國家百年の計として一般の注意を喚起したいと思ひます。

二、良質の電球を使用すること 同じワットの電球でも、電球の能率如何に依り發散する光の量が違ひます。優良な電球の壽命は大體一千時間內外ですが此の良不良は外觀からは一寸分り兼ねますので、結局少々高價でも能率の良い瓦斯入電球を信用のある店から御買求めになるのが得になる譯です、電球には艶消しと透明の二種ありますが、普通は艶消しの方が光が和らげられ、眼の爲めにも良いのですが、グローブの中に入れる場合には透明な電球を使用しないとグローブに縞が出來て見苦しく且電氣の損でもあります。又電球が黑くなつたものは明りが鈍くなつてゐても、其の電球の有する能率は二割以上も落ちて居りますから、たとへ切れなくとも新しい電球に取換へないと損になります。

三、照器の掃除を怠らないこと 最後に電球や笠の掃除が絕對に必要であります。第一電球や笠に塵が澤山附着してゐるのは見る眼にも全く不愉快であります。之に反して一片の塵も止めない樣すつきりと掃除されてゐるのは主婦の心掛けも偲ばれて全く床しいものであります。此の掃除に依つて二割位の明るさが增す場合もありますから全く馬鹿になりません。尙電燈にハタキをかけることは絕對に禁物であります。それは電球の纖線に振動を與へて早く害されを起し易いからであります。

電熱に就て

イ、電熱は瓦斯と違ひ空氣の對流により熱を傳導するのではなく、直接傳導によるものですから、炊事用電熱器に使用する鍋は底が平で、鍋底の大きさが電熱器の大きさに一致してゐることが必要であります。大きな電熱器に小さい鍋を載せては電熱が他に放出されることになり非常に不經濟になります、又底面を黑くなつたものは光らないものに比較して副射熱の關係上電氣の消費は二、三割方少いのであります。

ロ、次に餘熱を有效に利用して戴き度い、沸騰する前にスヰッチを切るとか又段取りを考へて順次に連續して使用することであります。

ハ、電氣アイロンに就て申上げませう。經濟的な使用方法は二、三日分の洗濯物をかためて置いて一度に掛ける、襟やハンカチの樣な薄物はアイロンの掛け初めの未だ溫度の高くならない內に、或はスヰッチを切つて後の餘熱を利用して掛ければ非常に經濟的に濟む譯です

ニ、其の他電熱器具は種々あり、夫々の特徵を有しては居りますが、時節柄特に採暖用電熱器具等の新規購入、使用は出來得る限り遠慮していたゞきたいと考へます

ラヂオの無駄

ラヂオの如きも二〇から四〇ワット位の電力を喰ひますから、必要以外の時は出來るだけ消して無駄に使用しない樣注意して戴き度いと思ひます。之は眞空管の節約にもなります。

器具の使ひ方

資源愛護の立場から電氣器具の使ひ方に深甚の御注意を願ひ度いのであります。銅線も電熱線も諸外國から相當量の輸入に依存してゐる現狀に於ては、出來るだけ破損せぬ樣上手に且丁寧に使用することが必要であります。

插込を拔く時にも亂暴にコードを引張ることがありますが、之はコードにも插込器にも故障を生じ易い因を作りますから、取扱には是非手のところを持つ樣にして下さい。電熱線に塵芥其他の雜物が附着した儘電熱器を使用致しますと、其の部分だけが特に強く加熱さるゝ結果早く切れることになります。スヰッチの壽命も普通の場合點滅の回數に比例し、又其の取扱ひ方が大いに關係しますから、惡戲に點滅することは愼んで戴き度いと思ひます。

むすび

以上家庭に於ける電燈電熱消費節約、其合理的使用方法に就き諜々御話申し上げましたが、要は其實行にある譯であります。端的に申しますならば電氣は石炭のエキスであり、電氣の無駄使ひは折角澤山な資材と勞力を掛けて精製し、且手數を掛けて配給された石炭のエキスを路傍に捨てると同樣であり、石炭並資材不足の今日最も戒愼すべきことであります。「塵も積りて山となる」の譬の通り需用家各位の一寸した電氣の節約も之を集積すれば多量の電氣を浮かすことになります。吾社に於ても石炭節約運動に呼應し、政府、協和會の弘報機關、電氣協會等との緊密なる連繫の下に近く電氣消費合理化運動を全滿に亘り實施致すことになりましたから、市民に於かれても本運動の趣旨を長く認識せられ、全幅の協力を與へられんことを御願ひ致す次第であります。

人事往來

着

▲福田新郎氏（滿鐵社員）二十一日來京大都ホテル ▲玉井孝夫氏（同）同 ▲丹羽利男氏（同）同 ▲野木政雄氏（同）同 ▲吉田政治郎氏（同）同 ▲澁谷清一氏（同）同 ▲丸茂豐氏（同）同 ▲宮川健二氏（同）同 ▲今井忠夫氏（同）同 ▲伊藤清八郎氏（同）同 ▲金井文治氏（同）同 ▲味村梧郎氏（同）蓬萊ホテル ▲河野節三氏（同）同 ▲足立啓次氏（同）同 ▲井上正吉氏（滿拓社員）同 ▲ゲハーシン氏（商業）ヤマトホテル ▲尾家文郎氏 同 ▲武安鐵男氏 同 ▲原田利三氏 同 ▲木原二壯氏（天寶山鑛業）國都ホテル ▲佐伯長生氏（滿洲電線）同 ▲小林茂氏（鐵工業）同 ▲井上淀吉氏（日本セルロイド常務）滿蒙ホテル ▲金子生一氏（日本水產）同 ▲中山正三郎氏（昭和製鋼理事）同 ▲有出時爲氏（昭和建物會社）同 ▲大竹多積氏（同）同

出發

▲林富亮氏 吉林へ ▲日向柄作氏 奉天へ ▲川枝清氏 同 ▲木枝治助氏 同 ▲稻葉賢一氏 遼陽へ ▲足立平太郎氏 哈市へ ▲井阪彦治氏 奉天へ ▲森谷重雄氏 大連へ ▲奧田保邦氏 樺甸へ ▲金井佐次氏 奉天へ ▲木村晴一郎氏 同 ▲古賀廣助氏 同 ▲清水揚之助氏 京城へ ▲田中九一氏 大連へ ▲小林市四郎氏 同 ▲濱陽場次氏 同 ▲澤慶次郎氏 京城へ ▲武島一義氏 同 ▲村田滿日社長 奉天へ ▲宮崎良治氏 東京へ ▲須藤忠雄氏 奉天へ ▲酒井康行氏 同 ▲高田次郎氏 大連へ ▲松山周三氏 同 ▲武石邦比古氏 牡丹江へ ▲山根權二氏 四平街へ ▲岩澤勇氏 吉林へ ▲河野喜作氏 同

その日く

◇愈よ日本では政治季節が來る、ひとつ政人の意氣を見せて貰ふか
◇來る年は二千六百年だ、殊にその方面で輝かしさを見たいもの
◇無爲にして化すなんてことは、およそ望ましくないのである
◇敵艦自爆に、さすが天晴れなぞとは英國人は言はなかつた
◇共感や同情まではいいがあんまり甘い見方はいましむべきであらう

お正月用品 歳末大賣出
世帶道具の店 勉強堂 新京銀座 電三、五五四三

期間 卅一日迄
歳末贈答品大賣出し
額縁と アルバム 各種
新京銀座 商聯加盟店 乾寫眞機店 電話(3)二三九〇 五〇二六番

珍しい朝霧訪問　ラッシュアワー混雜

一年中で晝間の最も短い冬至の前日廿二日の國都は夜中から深い霧が立ちこめ、煤煙と混じて街々は一間先も見えない始末、ラッシュアワーのバスも大遲延を來し、午前十時に至つても霧の霽れる氣配がなくヘッドライトをつけた自動車は警笛を鳴らし乍ら徐行する珍風景を展開した、中央觀象臺にお伺ひを立てると

このやうな霧は新京では珍しいものです、高氣壓は北支にあつて南東に移動し、低氣壓は黃海にあり東に向け進行中です、このため新京以南の滿鐵沿線東側は曇りところどころ雪となつてゐます、この霧も午後はあがるでせう

と語つてゐる【寫眞は朝霧風景】

滿鐵社員　定着運動熾烈　滿洲に骨を埋めよ!

豫て松岡前滿鐵總裁が在任中「滿洲に在る日本人は須からく骨を滿洲に埋める覺悟がなくてはならぬ」と說き自ら率先して大黑河附近に老後の憩ひ場所であり墓所として廣大な土地を求めたことは當時有名な話であるが、その主唱が今日實を結び滿鐵十五萬社員は大地に腰を据ゑ父子相傳の力をもつて吾等の鐵道を護らうといふ目標のもとに社員定着運動はいよ〳〵熾烈となり、この運動は遂に拓植委員會の手によつて着々進められ大連、瓦房店、大石橋、鞍山、撫順、錦州、吉林、哈爾濱、チチハル各地に地區拓植委員會を設置し各地區の特殊事情を考慮に入れ社員定着案を研究討議し、その結果を持ち寄り既に三回に亙つて奉天に於て委員會を開き本格的な委員會案を作成する域にまで漕ぎつけ、近く本部役員會に提出愈よ會社に向つて積極的に働きかけることになつた

吉良文乙氏轉出

昭和八年第二次武裝開拓民六百餘名を率ゐて入植以來あらゆる困苦缺乏と鬪ひ大陸開拓の聖鍬揮ふこと八年北滿の曠野に開拓の理想鄕を建設、不滅の偉勳を打ち樹てた千振村開拓團長代理吉良文乙氏は今回蒙疆察南の龍烟鐵礦株式會社に轉出勃利青少年訓練所長の兼務を離れて千振開拓團長の專務にたづさはることになつた宗光彦氏と共に十八日來佳、關係方面に離任挨拶の上午後五時から市內東營店で開拓廳、滿拓その他關係者を招待盛大な晩餐會を催した

寢臺券の發賣　時間を繰上げます

年末年始の旅客ラッシュの季節となり新京驛は大混雜狀態であり、特に寢臺券の發賣は使用當日を入れて五日前の午前零時より行つてゐたがこれが奪ひ合ひの爲め夕刻より辨當持參で深夜の寒さの中に坐り込み戰術に出て歸路は交通の便も無い狀態なので、今回これを十四時間繰上げて使用當日を入れて六日前の午前十時より發賣することになつた發賣分は二十八日より一月末日までの分で、即ち第一回は二十八日分を二十三日午前十時より發賣する

人妻家出

梅ケ枝町一丁目島中豐太郞さん妻寺野テル（三六）さんは二十日午後三時頃現金七十圓を所持して外出したまゝ歸宅せず行方を晦したので夫豐太郞さんは二十一日午後中央通署へ搜査を願ひ出た

滿洲經濟社創設

躍進滿洲國の經濟部門を科學的基礎の上に立つて解剖批判し、正しい經濟諸問題解決に積極的に參加しやうと滿洲弘報協會では加盟社としてこの程資本金五萬圓（全額拂込）をもつて滿洲經濟社を創設せしめることとなつた

同社は設立と同時に現在滿洲日日新聞で經營の經濟滿洲を合併、ダイヤモンド社と提携し、日滿經濟研究の大家をして編輯に當らしめることとなつてをり來春二月頃創刊號を出し、漸次月二回發行を期し、附帶事業としてその他の出版も適宜行ふこととなつてゐる、尙雜誌滿洲經濟は四六倍版八十頁、定價六十錢の豫定

安東市公署廳舍落成式

工費七十萬圓を投じて安東驛前に建築中の安東市公署廳舍はこの程竣工、廿一日正午より市廳舍建築の生みの親前安東市長現龍江省次長多田晃氏、丁省長、堀內次長、郗富市長その他在安官民多數列席の上盛大な落成式を擧行した

大トラが副產物　昨夜の一齊檢索閑散

二十一日午後九時を期して全市に亘り敢行された首都警察廳下各署總動員の一齊檢索は特別警戒に入つて連日晝夜を分たぬ血眼の警戒陣に不逞分子は恐れをなして地に潛つたか一向に姿を見せずいさゝか警戒布陣の當局も拍子拔けの態で、副產物は左の如くであつた

中央通署　午後十一時三十分頃朝日通派出所前を門松を打ち壞して引拔いた青竹七、八本を擔いで行く泥醉邦人を同所員が發見說諭せんとしたところ、青竹を振つて抵抗するのを取押へて本署に檢束した、右は住所不定松永貞雄（三二）といふトラ、次いで同十一時五十分頃寬城子ガード下に張込檢問班は住所不定王貴臨（一三）を鐵筋泥で逮捕したが、年に似合ぬ剛膽ですでに數百圓鐵筋で稼いでゐることを自白した、續いて二十二日午前三時頃足許も覺束ないのに不埒にも東二條通から祝町を軒並に蹴散らして步く不德醉どれを日本橋通派出所佐々木警尉補が發見本署へ檢束した、右は祝町二丁目吉野アパート居住福島博（三〇）といふ酒癖の惡い男である

長通路署　午後十時三十分頃新天地北口から脫兎の如く逃げて來る苦力を檢索警戒中の桃源路派出所孫長富警長が引ッ捕へて取調べたところ、右は住所不定劉雲龍（二四）と云ひ、十時頃新天地裏滿人果實店で買物中の三十歲位滿人のオーバー右ポケットから十七、八歲の苦力が素早く二ッ折財布（三十五圓餘在中）を掏つて逃走するのを被害者が追跡捕へて引立てんとしたところへ一部始終を見て取つた逆劉は「俺は中央通署の刑事だ、他に餘罪があるかも知れないから本署へ連れて行く」と掏摸犯人と被害物件を預つて二、三丁來た時劉は廿五圓入財布だけを奪つて逃走を圖つたが、生憎警戒網に引ッ掛つたもの、餘罪追及中、その他同檢索で檢擧されたものニセ刑事四名竊盜容疑者八名であつた

順天署　午後十一時頃興安大路を密行中の同署員が凍てついた車道を右に左にヒヨロ〳〵して步く泥醉者を發見、人道を步行する樣に注意した所係官に喰つて掛かゝるので本署に保護檢束をした、この者は興安大路山本三郎（二四）で、外に檢束されたのは浮浪者六名である

四道街署　無事平穩目星しい獲物もなく終了したが、廿二日午前三時頃朝日通赤十字社社宅四號備人沈宗峯（二〇）方の表戶をドン〳〵叩き「俺は司法部の者だ、開けろ」とどなるので同人が戶口を少し開けた所が苦力風の滿人が立つてゐるので不審に思ひ「嘘を言へ」と云ふや矢庭に逃走したのでこの旨四道街署に屆け出たので、同署では「それ强盜出現だ」とばかり非常警戒を張り明け方まで犯人檢擧に當つたが、一方同人の屆け出に對し不審の點があるので同署では目下その眞疑を取調べ中である、當夜の獲物としては浮浪者二十名

和順署　同署では滿人發展街だけに浮浪者も多く目星しい獲物としては一件もなかつたが、竊盜容疑者三名浮浪者廿四名である

かぜトブゝう一番よくきく　橋本散

場外取引を嚴禁　中央卸市場へ一元化

國都全市民の食膳を賑はす生鮮食料品が中央卸市場を經ないで生產地から直接小賣業者へ配給取引が當局の禁止するところとなつてゐるにも拘らず依然取引が行はれ、吉野町小賣市場だけでも市場場外取引が年八十萬圓にも上り、其の他日產漁業、三菱等內地の大會社が在滿各支店を通じ中央卸賣市場取扱品を多額に亙つて右市場を經ず配給してゐるものと見られ、右に對し中央卸賣市場は取扱品全般に亙つて一元的配給をなすべく場外取引禁止徹底化を市當局に懇請してゐたが、康德五年十一月十一日より假施設を以て開業せられたる同市場も住吉町に市場內賣場及び專用鐵線施設の完成を見たので今後、全部に配給する生鮮食料品の一元的配給能力が確立せられるに到つたので、曩に經濟部大臣より指定せられたる新京特別市行政區域內に於ける中央卸賣市場法第六條及び第七條により中央卸賣市場取扱品を中央卸賣市場を經ずして取引を行ふ事を絕對に禁止し、右の取締り勵行を徹底化する事になつた

氣持は漫遊だ　＝渡歐を前にして　鮎川總裁の談義＝

【東京國通】鮎川滿業總裁は硝煙の歐洲目ざして戰時重工業視察のため二十二日拂曉六時羽田飛行場を旅立つが、今を時めくこの花形產業界の豹と言はれる鮎川氏が外國旅行をするのは、同氏が東大出のほや〳〵の工學士として渡米してから二十年振りのことである、旅立ちの前夜同氏邸を訪ふと急に出發することゝて家人は旅行道具をトランクに詰めるのに轉手古舞、留守中書齋の整理を終つた鮎川氏は、丸く細い感じのする身體をソファにうつして

視察なんて大げさに言はれてゐるが、俺の氣持は漫遊だよ、個人的に逢ふ人は誰もないから、土產なんて何も持たぬよ

といひ「寫眞……」をといふと昨春双葉高女を出た長女春子さん（二〇）が美しいオカッパをゆすぶり乍ら飛んで來て「これをバックにして頂戴」とマントルピースの上に薔薇と竹を生けた花瓶の傍に御父さんを引張り出し「これは一路平安といふ生け方ですよ」眼に入れても痛くない愛孃の優しい心遣りに重工業の王は始めてにつこり笑つた

敷島高女スケート會

市內中等學校の冬季休業は愈よ二十四日より始まり二十三日は一齊に終業式を擧行するが、二學期最終日の二十二日敷島高女では午前十時より校內リンクで掉尾を飾るスケート大會を開催、全校生徒は銀盤の快味を滿喫して正午盛會裡に閉會した【寫眞は敷島高女の校內スケート會】

ノモンハン奮戰美談

死地の隊長を彈雨下に救出　松浦軍曹の剛膽

第二次ノモンハン事件酣の秋、わが飛行〇〇隊はタムスク進攻以來好敵に遭遇せず必擊必勝の信念に燃える部隊長以下は髀肉の嘆に堪へなかつた、折柄「〇日〇〇前進飛行場へ前進せよ」との命令が下つたので喜色滿面「時は來たぞ」と腕を撫して出發したのであつた七月十二日の事であつた、わが斥候機の無電は「ハルハ河上空高度三〇〇〇米に敵爆擊機四十機見ゆ」と報じて來た「好餌御參なれ」と忽ち離陸すればハルハ河はもう眼下に帶の如く蜿蜒としてゐる部隊長機は先頭に立つて索敵に餘念がない第〇編隊の二番機に乘つた松浦軍曹はこの時後編隊の番長機から「敵機發見」の合圖を聞き「よしッ」とばかり引鐵に指をかけて見廻せば「居た居た!」見馴れたE十五、E十六の混合部隊が夕暮の蚊のやうに……

愈よ接敵機動に移らうとすれば敵も味方を發見したのか、距離は見る見る近迫して大空中戰がボイル湖東岸上空に展開されたのであつた、川股高地渡河點附近の上空で編隊群長の攻擊合圖を見るや否や勇敢な加藤部隊長は眞先に敵中に突入すれば部下も遲れじと突込んで戰ひは正に酣で敵機は二機三機わが荒鷲の餌となつて黑焰白焰を吐きつつ擊墜される快絕さ勇戰追擊中だつた松浦軍曹はふと激鬪の最中に友軍らしい一つの落下傘を左眼下に發見した、始めは敵の例の逃避手段かと思つて「萬歲」と口まで出かかつたのをよく見れば〇〇式の落下傘ではないか、この時電光のやうに頭をかすめたのは部隊長と〇隊長の事だつたが、〇隊長機は軍曹の頭上で勇壯に敵を追散らしてゐる「では部隊長だな」と直感した軍曹は矢庭に下げ舵をとつた、丁度都合よく敵機は友軍機の猛襲に外蒙奧深く遁走して行く松浦軍曹は落下傘の周圍を旋回して降下したが眼下を見れば黑豆の如く點々と敵戰車がある「部隊長よ天運あれ」と念ずれば幸ひにも風の爲に落下傘は大部西に流されて戰車群の西方一千米附近に落下した次の瞬間落下傘は停止したに拘らず部隊長は大の字なりだ、動かない「部隊長殿は武人の最後として降下中自刄を遂げられたか、屍を敵手に渡すに忍びぬ」と決心して敵地着陸を敢行した部隊長の西方五百米……直に機上より降りて駈つけると部隊長も悦しや意外立上つてボンヤリとこちらを眺めてゐる、小癪な敵彈がビユービユーと耳をかすめたが仆れる事もなく部隊長の傍に駈け寄ると、その時戰鬪を終つて垂井曹長、元島曹長機が對地攻擊に應援に來てくれた、あゝ何ぞ部隊長の顏は火傷で見るも無慘に燒けてゐる、繃帶も燃えてゐるので急いでとると氣丈な部隊長は「何を糞、露助の彈に中つてタマルものか」と死神を相手にしない從容さである、神の助けか無事愛機に辿りつき早速胴體內に收容したがハルハ河を眼下に見て、垂井、元島の兩機に護られて無事〇〇基地に歸還したのである、松浦軍曹の剛膽さと部隊長の沈着さこそ實に日本武人の龜鑑であらう

敵前着陸敢行　部隊長の身を護る

八月四日午前八時廿分、連日の擊墜に性懲りもなく飛來する敵機を邀擊すべき命を受けた部隊全力は〇〇基地から鵬翼を連ねて勇躍出發した、雨期を漸く脫したホロンバイル大草原上空を敵機御座んなれと或は雲上に、或は雲下を飛び乍ら全神經を傾注してゐると知るや知らずや、遙か南方ノロ高上空、雲下をかすめる十數機のイ十六を發見した、「來たな」と待ち構へるうち秒一秒彼我の距離が迫つた、機熟せりと見るや部隊長機から戰鬪開始の合圖が行ばれ、直ちに壯烈な空中戰が開始された、敵機は意外に多くイ十五も混る五十數機で、戰鬪中部隊長機は十數機と渡り合つた揚句ガソリンタンクを打ち拔かれ非常な危險に立至つた、これを見た西原曹長は敵を反擊しつゝ部隊長機を援護して東渡河點上空に至つた、部隊長機は漸くプロペラを緩回轉するのみ、しかも西原曹長の希ひも空しく部隊長機は猛烈な火焰を吹きつゝ下降をし初めたではないか「しまつた」と西原曹長も敵前乍ら部隊長を失つてはと着陸を敢行もて機から投げ出されて火傷のため人事不省に陷つてゐる部隊長を抱き起し、愛機の下にかかへて來て見れば、無念や愛機のタンクが敵彈のため打ち拔かれガソリンが流れ出してゐるではないか、應急處置をとつて漸く飛び上つた喜びも束の間、ガソリンゲージは零に近くなつてゐるのだ、これより先廿數分の飛行が出來るだらうか機の動搖は非常に激しい、十分、二十分、ガソリンゲージは殆ど零になつてしまつた、駄目かと眼をとぢて神に念じた時、おゝ間近に基地の幕舍が見え初めたのであつた

戰友救護　血達磨となり　自動車運轉

今次ノモンハン事件の七月廿九日午前八時卅分頃〇〇飛行場附近を前進中の山本部隊に敵イ十六驅逐機約廿七機が突如東南方から來襲掃射の彈雨を從横無盡に浴せかけ勇敢なる我が應戰に間もなく擊退されたが此の時松村部隊の始動機操縱手伊藤廣司一等兵は應戰中不幸右腹部に敵彈を受けドッと倒れたが、豪毅なる同一等兵は「何のこれしき」とスックと立ちあがり附近に負傷者あるを見るや、自己の重傷を打ち忘れ血達磨となつて自動車を運轉、救護に赴かんとした併し餘りの重傷に部隊長が押し止め漸く病院に收容するや、なほも任務の報告をなし、その仆れてなほ已まぬ旺盛なる攻擊精神と烈々たる戰友愛は軍人精神の龜鑑として賞讚の嵐を浴びてゐる

菊池少將令孃

關東憲兵隊司令部菊池少將令孃和子さんは豫て病臥中の所二十一日午後六時五十八分興安大路陸軍官舍一〇一號の自宅で遂に死去、享年二十三、告別式は二十三日午後二時より東本願寺で執行される

キングの女給さん冗費節約　國防獻金

市內祝町二ノ一七カフヱーサロンキング方の女給さん達は銃後奉仕の一端にもと努めて冗費を節約して國防獻金を行ふ申合をなし、爾來丹念に蓄へた金額が五十二圓七十八錢となつたので年末ではあるし一應獻金しようと一同を代表して加藤信江さん、同國江さん、武田靜子さんの三人が二十二日午前中來社寄託、よつて直ちに關東軍を通じ獻金手續を了した

今晩の放送

▲七・三〇（東京）國民歌謠」國民奉祝紀元二千六百年▲七・四〇（新京）混聲合唱「降誕の夜」新京聯合會聖歌隊▲八・〇〇（東京）「民謠めぐり琉球の卷」山縣直代」鯨井孝▲八・三〇（東京）連續ラヂオ小說（下）「不惜身命」關口次郞▲九・一〇（東京）時事解說

三越の商品券
東京日本橋本店を始め新宿、銀座、大阪、神戶、高松、札幌、仙臺、京城各支店共通
◇商品券賣場……一階
◇三越好み羽子板陳列　五階
◇江戶趣味小物玩具陳列　五階
◇實用吳服奉仕　五階
◇お座敷お臺所用品陳列　五階
大連三越

電話代表番號開設御通知
今般當組合の電話代表番號を左記の通り開設致しました
代表番號（三）四一一一—五
（組合事務所石炭御注文受付）
開設期日十二月二十二日
新京石炭販賣組合

事務員募集
一、年齡　二十二、三歲以上會計事務に經驗有る方
一、學歷　甲種商業卒業以上
一、確實なる保證人二名を要す
右希望者は履歷書持參の上本人來談有りたし
大同大街（海上ビル二階）
淺野水道工業株式會社　新京出張所

集募
配車係　一名（男女を不問）
一、高等小學校卒業以上の學力を有し國語會話に熟達し市內地理に明るき方
二、待遇は面談の上
右御希望の方は履歷書持參午前十時迄に來社有り度し
新京永樂町四ノ五
合名會社　亞細亞タクシー
電話（3）二五二五番

女給大募集
ハルピン、佳木斯一流カフエー行
御希望者は至急申込有り度し尙金融の御相談に應じます
ダイヤ街梅ケ枝町一ノ一四
國都職業紹介所
電話（3）二五〇九

急募
開店に付き女中さん四名入用月收百圓以上
御希望の方は本人御來談下さい
日本橋通藤坂寫眞館前
吉田屋旅館別館
電話3二九四七番

全滿唯一の英字新聞　マンチユリヤ　デーリーニウス責任編輯
月刊　マンチユリヤ　英文雜誌
クリスマス號出來發賣!!!
內容目次の一部
滿洲國のスタンプ……糸田大郞
短篇小說「露人少女キッサ」……デーヴ・テーラー
滿洲國の實狀を語る……星野直樹
滿洲國の教育……田村敏雄
狩獵から觀た滿洲……平島敏夫
滿洲國の經濟界展望……田中鐵三郞
滿洲國文化問答……小濱繁
滿洲國の映畫事業……日高昇
其他興味ある記事滿載
定價一部一五〇錢
發行所　新京八島通三二　マンチユリヤ　デーリー・ニウス社　電話3四九三一番
週刊英文　學習號　中學生必讀のマンチユリヤ　一部五錢　發賣中

カバンは專門店にて
抽籤付　歲末大賣出し
新京吉野町一丁目（銀ギネ前）
大一カバン店
電話(3)五〇九六番
新京祝町二丁目
大一カバン店附屬工場

萬華鏡

ミス東洋の雲井、人見姉妹が踊る事については過日本欄に紹介したが、ネオン街ファンの多くは「そんな馬鹿げたことが」と一笑に附したと言ふことであつた、その馬鹿げた話は今事實となつて現はれてゐる、雲井姉妹は二十日夜歸京したのである、そして元の古巣であるミス東洋のホールに昔變らぬ精練された愛嬌をふりまいてゐるのである▼何故ネオン街ファンは雲井姉妹の歸京を馬鹿げた話として一笑に附したのであらういや今さら説明するまでもない、今夏姉妹が姿を消したころ東洋のマタハリだなんて、そして某外人、特殊會社某社長令息某との情事關係等が書きたてられ警察は彼女達を追跡してゐるととんでもないニュースが亂れ飛んで「あの小娘が？」と世間を啞然とさせたのであつた、そこに加へてこの姉妹が有名な閨秀作家山田順子の娘であることに一層興味を惹かせたのであつたそれから姉妹の運命について安東で、釜山で或は下關で司直の手に逮捕されたと見て來たやうな嘘を次々と傳へたのである、彼女達が今さら新京の土を踏むなんて一寸考へられないことで馬鹿げた話として一笑されるのも無理からぬ事であるだが彼女等姉妹は再び新京のそして古巣のミス東洋に颯爽として歸つて來たのである▼かうしたにがい思ひ出の地新京に若い姉妹はどうして歸らねばならなかつたか、その經緯を語らう▼姉妹は新京を發つてから一路祖母の住む地秋田に歸つた、そして祖母の慈愛の中に心行くまで抱かれてゐたのであつたが、日ならず雲井の行動に對するあゝぢやの、こうぢやのと書き立てた新聞が同僚の手から送られ姉妹も啞然とした『人見ちやん新京に歸らう』『いやよ姉ちやん、こんなこと新聞に書きたてられて妾はづかしいわ』『だつてこのまゝでゐたら新京の人はほんとうに妾達を悪い女だと思ふわ―もう一度歸つてそんな女ぢやアないとはつきり知らせておかないと氣がすまないわ、ネエ人見ちやん勇氣を出して』かくして姉妹は千々に亂れる苦しみを祕して敵陣に斬り込む必死の思ひで勇敢に歸つて來たのである▼そして姉妹は固く約束したのである、もう洋服は一切身につけぬと「洋服を着てゐたから變な眼で見られて來たのだわ」と言ふのである、即ち和服主義を以て身も心も立派な日本女性であらうとするけなげな若い乙女の誓約なのである、二十をも出でぬ若い乙女の運命は波瀾に富むのである萬鏡子「生きることは鬪ひである」と勇敢に歸つて來た姉妹へ歡迎の言葉として贈る、しつかり頑張つてくれ、以上雲井姉妹歸京の一節、ご退屈さま

日本の姿を紹介する 巨篇シリーズ
＝滿映文化映畫課で製作

輝く皇紀二千六百年を迎へるに當り滿映文化映畫課では、一般滿人大衆層に日本の眞の姿を紹介し日滿一德一心の意義を認識させようと日本紹介の巨篇シリーズを製作することに內定したこの映畫は朝日映畫「日本の姿」の中からも拔萃製作する全六卷もので、これが完成は今から期待されてゐる、その內容は左の通りである

一、建國篇＝日本は神の國である由因を聖地高千穗から描き、今日まで大和民族がいかに神を中心として團結して來たかを描くもの

二、新興產業＝躍進する產業日本の新興產業のうち木材を原料とする纖維工業の代表的なものス・フ及び人絹の製造過程を描いたもの

三、靑年徒步旅行＝民族の强弱は心身の强健によつて支配されるといふ日本古來の尙武精神に基き今日でも會社、工場、學校において心身の鍛鍊に力を注いでゐることを紹介し敬神崇祖の觀念涵養を圖つて靑年の徒步旅行が盛んなことを描く

四、勤勞の村に＝銃後の日本農村、山村、漁村はいかに聖戰に沿つて動いてゐるかを全日本から集めたもの

五、都市と文化＝日本の市を三部に分ち、一部は近代都市の樣相として東京の都市美と活潑な動きを第二部は古都京都と奈良に殘る古典文化を訪ねて美術の粹を探り、又第三部は水の都大阪を淀川から眺めた流動的都市風景を描いたもの

六、敬神崇祖＝建國の聖蹟の主なるものと、國民崇敬の代表的神社を集めたもの

小兒科專門
太田醫院
新京神社南橫
電③3839

▽▽愛染かつら（完結篇）△△

松竹大船作品、浩三とかつ枝は結ばれるであらうか、物語りは出征した浩三を追つて戰線にまで展がり、再び愛染堂のかつらの木の下に二人を結ばせるまでのお涙頂戴、惜しくもこれで終局を告げる、前篇同樣川口松太郎原作により野田高梧脚色、野村浩將が監督に當る、田中絹代、上原謙、佐分利信以下五人組の登場もあつて賑やかな助演陣、長春座廿二日封切

滿人映畫館組合

市內の滿人映畫館大安、國泰、國都、新京、光明各電影院經營主はこの程新京特別市滿人映畫營業組合を結成することになり組合長大安電影院（永春路六三號）馬方純氏は二十一日四道街署へ認可願を提出した、役員は左の如くである

副組合長國泰電影院（東五馬路七一號）趙錫爵、理事國都電影院（東二馬路一一一號）李蔭軒、同新京電影院（日本橋通八〇）宋宗英、董事光明電影院（永春路三號）木應操の諸氏である

銀座キネマ
廿日より開館三周年記念興行「父は九段の櫻花」「文福茶釜」
讀者優待割引券
本券持參者に限り八十錢のところ二十錢引き（但一人一枚限り）
新京日日新聞社

銀座キネマ
廿日より開館三周年記念興行「父は九段の櫻花」「文福茶釜」
讀者優待割引券
本券持參者に限り八十錢のところ二十錢引き（但一人一枚限り）
新京日日新聞社

華北電影公司 創立總會開催

【北京廿一日發國通】日滿華映畫ブロック構成の一環として華北の映畫製作配給一切を受持つ華北電影公司はかねて創立準備中であつたが廿一日午前十一時南海懷仁堂で創立總會を開催した、梁亞平、古川信吾兩現地代表、日滿側發起人代表のほか王臨時政府行政委員長以下政府各部總長、日本側軍官民代表が出席、散會後正午から披露宴を張つた

滿映ニュース 第六十報

一、勞力不足の農村に美はし、雪中奉仕（吉林）

二、冬のスケート大會（哈爾濱）

三、滿洲國初のアマチュア拳鬪團誕生（新京）

四、時局に備へて國民低溫生活（新京）

海外映畫短信

△獨軍に對して連日不氣味な對立を續けてゐるマヂノ要塞內の佛軍兵士が求める娛樂は何か？佛軍情報部の非公式發表によると第一位映畫、第二位カードのゲーム、第三位スポーツ競技等であるが如何なる映畫が彼等に迎へられるかといふと眞面目で水準の高い內容をもつ劇映畫で喜劇や戰爭物は全く人氣が無いと

△廿世紀フォックスで數本の映畫に出演後歸佛したシモーヌ・シモンは戰亂の祖國を離れて再びアメリカに渡つたがこれは聖林とは無關係で紐育の舞臺に立つためであると

△マレーネ・デイトリッヒのユニヴァーサル映畫「デイストリイの再起」は西部物の一種でデイトリッヒは酒場の歌姬に扮し久振りで妖艶な活躍を示すと共に美聲を振つて歌を唄ふが、同畫で彼女がジェームス・スチュワートと行つた接吻はこれ迄の彼女の主演作品のどれよりも遙かに長く且つ情熱的であつたといはれてゐる

雜音

▼長春座と豐劇とチェーンけふから一齊に寫眞替り▼長春座は「愛染かつら」完結篇に好太郎の「海を行く武士」を配した封切陣、これに漫才の實演が連打される、絕對のヒット番組である年の瀨の强力番組は他館の穴を狙つた有望なもの▼新キネには辻吉郎監督の手堅いところで「海援隊」が登場する、新築地劇團と日活の共同出演といふ興味を第一に、時代劇には珍らしいスペクタルの見せ場を誇る、これも年內に出すには惜しい實のある番組、添物は瀧口、風見、橘中堅どころの共演する「若き感激」である▼朝日座は珍らしくも洋畫全プロ、アリ・ボールの「隊長ブーリバ」とジャン・ピエール・オーモン、シャルル・バアネル、アナベラの「最後の戰鬪機」で、邦畫は大都を除く全番組を持ち更らに洋畫をかへてお古は一人で浚つてゐるかの感がある▼豐劇は東寶の大物「喧嘩鳶大會」に大船の小品「良人の價値」を配した二本編成、これならまアいけるプロである▼帝キネは「空想部落」を「金語樓の親爺三重奏」と差換へたが、些か大衆魅力は添へたが、正月番組が一つ缺けた

受けて重寶 ◇一階◇
寶山の商品券
午後九時半迄 連日夜間營業
電話代表②五〇一一番

お正月用品
新春の御用品一切
豐富格安に取揃へ（三階）

品名	價格
△吸物椀（五客一組）	二圓五十錢より
△塗菓子鉢（一ヶ）	六十五錢より
△盃洗（一ヶ）	六十錢より
△會席膳（五客分）	十七圓より
△名刺受（一ヶ）	二圓五十錢より
△塗物菓子セット（ケース入）	三圓より
△塗物銘々皿（五客分）	三圓二十錢より
△塗物ベリーセット（ケース入）	七圓より
△手提重箱（一ヶ）	十圓より
△二段重箱（一ヶ）	四圓五十錢より
△四段重箱（一ヶ）	九圓三十錢より
△二段台付重箱（一ヶ）	七圓五十錢より
△四段台付重箱（一ヶ）	三十圓より
△五段台付重箱（一ヶ）	五十九圓半より
△屠蘇器四ツ揃ひ	八圓より
△屠蘇器五ツ揃ひ	二十一圓より
△屠蘇器七ツ揃ひ	四十圓より
△錫製屠蘇器	二十五圓より
△神棚	一圓四十錢より
△短冊掛（一ヶ）	三十五錢より
△掛軸（一本）	九圓三十錢より
△色紙（一枚）	九十錢より
△短冊（一枚）	五十錢より
△十二ヶ月色紙（色紙入付）	十五圓より
△丸額（一ヶ）	二圓廿五錢より
△應接机櫻材	十七圓より
△應接机鎌倉塗	廿九圓五十錢より
△應接机チーク材	廿五圓八十錢より
△應接机黑檀（三尺五寸角）	四百六十圓
△應接机紫檀（五尺×三尺）	五百九十五圓
△御座敷絨氈（各種取揃）	六圓五十錢より

三中井の羽子板（五階）

草縄 製造卸 小賣商
石井洋行
新京 大經路四三
電話②五七〇一番

湯タンポ 寢爐
日本橋通三笠町二丁目角
世帶道具 河久商店 電③一三二〇番

（迅速叮嚀）
疊の御用命は
山村疊店
領事館西側 電②二二七九番
全內裝の塗裝部を新設致しました多少にかかわらず御用命の程御願ひ致します

例年の通り
お正月の御重詰材料は當店へ
梅ヶ枝町一丁目（ダイヤ街入口）
松清洋行
電話(3)六四三六

近藤勇

橋爪彥七 西正世志畫

(九十七)

沖田總司が、疲れて、かすんでゐる腦裡に、

(斃れる——)

ふと、思つたとき、がば……と唇を衝いて、生溫い鮮血を吐いてゐた。

(いま倒れては……)

血糊で粘る刀の柄に兩手をかけて、それを杖に、尖先を疊に突き刺して、汗と血でふさがりさうな眼を、凝乎と瞠ると、原田が、危く敵に押されてきてゐるのが見えた。

(摑い!)

叫ばうとしたが、聲が、咽喉にからんで、苛つた時は、刀をふりかぶると、全身を刀にして敵——原田の敵を襲つた。

まるで、殺人鬼の獰猛さであつた。狂的にぶつかつてゆく沖田のそれは、何等の刀法もなかつたが敵が、

眼へ飛んだ。

沖田は唳き入るまいとして、自分で安靜に、だが、血と、汗と、體と、刄とが頭の中で、ぐるぐる廻つてぢつとしてゐられなかつた。

顫へる手で、原田につかまつて眼をとぢて、全身に響く胸の痛みを耐へて、起ち上つた。

『大丈夫か?』

『………』

無言で、微笑して、蹌踉いたが唇を咬んで堪へると

『この身體が……身體さへよければ……』

『沖田、焦れずに——』

『辱ない——が、あの聲?』

何處かで、斷末魔の聲が聞えるのを耳にして、

『あれは?』

『敵だ』

『さうか……』

と、沖田が、吻ッと息をした。

血煙りをあげて仆れたのは事實だつた。

『おッ、沖田——』

原田左之助が、吻ッとして、感謝の聲を洩らした。

……と、その瞬間。

ばた——と、沖田が朽木倒しに倒れてしまつた。

『どうした沖田ッ』

驚いて、原田が、沖田を抱え起すと、顏色を土のやうにした沖田が、慌てゝ手を振つた。

(このまゝ……捨てゝおいて)

眼を瞑ぢて、沖田の意志は、さう云つてゐるのである。

見ると——

唇から顎、胸へかけて、夥しい血汐!

(咯血!)

原田は、すぐ、さう氣附いて、

『しつかりしろ!』

叫ぶやうに、沖田の耳元へ云ふと、沖田が、しづかに手を振つた。

すぐ傍で、永倉新八が、杉山松助の小手を斬り落して、返り血が原田の顏へ、

かうした二階の情景の階下で、勇は、ずしんッ、ずしんッ、と、手にある双鐵——愛刀の虎徹が、强い震動を自己の心臟へ返る度に彼の劍は人間の骨を斬つてゐたのだつた。

勇の一振するその鋩子からは、きまつて血を噴き、血は、人間の生命をきざみ肉をそぎ、骨を喰ひ欠いていつた。

およそ、今日まで經てきた彼の鍛錬——天然理心流の眞髓が、理論を超えて、意識なく、五體から火花となつて發してゐるのだ。

まつたく、恐ろしい劍氣だつた、その劍氣こそは、今白刄の中を馳けまはつてゐる勇の姿なのであつた。

『局長——ッ』

と、三條の柳家を襲つて無駄足をふんだ土方歲三が馳け着けた時には、池田屋は血の霧がたちこめて、勇が、隊士を呼び集めやうとしてゐる時だつた。

『御苦勞』

と、云つて、勇は、歲三に引揚げの勢揃ひを命じた

商況

三日前場

▲海外經濟電報

倫敦金塊 一六八志〇〇
倫敦銀塊 二三片八分三
同先物 二三片二分一
紐育金塊 三五弗〇〇
同銀塊 三六仙二分一

▲外國爲替

米英爲替 三弗九仙四分三
米日爲替 二三弗四七仙
米支爲替 七弗八〇仙
英米爲替
英日爲替 一志二片三分一
英支爲替 四片八分七
英佛爲替 一七六法郎〇〇
英獨爲替 四〇馬克二〇

▲紐育株式

スチール株 六七弗八分一
アナゴンダ 三〇弗八分七

▲紐育棉花

現物 一一仙三一
十二月限
一月限 一一仙〇五
三月限 一一仙七三
五月限 一〇仙五一
七月限 一〇仙〇一
十月限

▲印棉

ブローチ 三一四留比二分一
オームラ 二七六留比〇〇
ベンゴール 三三〇留比〇〇

各地株式市況

▲東京株式(短期)

寄付 大引
新東 大新 鐘紡 同新 帝新 洋曹 日鐵 日船 鶴新 同新 日石 日立 工業 電工 東電 日窒 鐘新 糖E

▲大阪株式(長期)

大東 新紡 鐘新 同業 日魯 船新

▲大連株式(短期)

五品 大新 新東

各地商品市況

新業 鐘紡 同新 滿鐵 土木 新豆

▲大阪綿布

十二月限 休
一月限
二月限
三月限
四月限 會
五月限
六月限

▲東京人絹

當限 —

▲大阪棉花

十二月限 休
一月限
二月限
三月限 會
四月限
五月限
六月限

▲大阪期米

當限 —
中限 —
先限 —

▲大阪人絹

當限 —
五月限 —
六月限 —
七月限 —

▲横濱生糸

十二月限 —
一月限 三三〇
二月限 三三五
三月限 三三一〇
四月限 三三〇六
五月限 三三〇九
現物 一一五〇

未着

十二月二十三日 土曜 甲午 大安 畋 胃宿
舊十一月十三日

東京・本郷・神誠館

- 一白の人 平生の努力は益々好轉し來るべし奮勵大吉 乙と丁と癸が吉
- 二黑の人 內に不如意なれども外に伸ぶる所あるべし 甲と丁と庚か吉
- 三碧の人 精根の限りを盡して活躍すべし他日喜あり 丁と庚と辛が吉
- 四綠の人 困難多く容易に安全の域に入り難き注意日 庚と辛と丑が吉
- 五黃の人 驕らず誇らず徐々と進めば大吉日たるべし 申と丁と辛が吉
- 六白の人 柔順にして油斷なければ必ず効果の揚る日 丙と丁と丑が吉
- 七赤の人 守る所確かなれば今後も益々進展を見る日 甲と丙と丑が吉
- 八白の人 運氣次第に增進して福祿の招來するに至る 甲と丁と庚が吉
- 九紫の人 急功を望まぬ樣心掛くべし溫和なるが安全 丁と辛と癸が吉

大阪商船出帆

門司、神戶行
うすりい丸 十二月廿五日
鴨綠丸 十二月廿七日
熱河丸 十二月廿九日
うらる丸 十二月三十日
黑龍丸 一月一日
扶桑丸 一月三日
吉林丸 一月五日

(午前十一時大連出帆)

事務所=大連、奉天、新京哈爾濱、驛とビユーローで連絡切符發賣

豐樂劇場 電(2)一四四五

ニユース		2,4)	6,2
良人の價値	11,30	3,00	6,40
喧嘩鳶大會	12,30	4,10	7,50 10,00

22日より25日迄開放50セン

次週廿六日より 曉に歸る 早春

銀座キネマ 電(3)六四六五

ニユース	12,57	3,59	7,06
漫畫祭り	1,19	4,21	7,28
文福茶釜	1,59	5,01	8,08
父は九段の櫻花	12,00	3,02	6,04 9,11 10,03

二十日より廿五日まで 一均八十錢

次週廿六日封切 江戶育ち八洲天狗 淚の小船 槍供養

長春座 電(3)五七六八

ニユース	11,55	3,33	7,11
武士いく行を海	12,09	3,47	7,25
まんざ氣な一座	1,28	5,06	8,44
完結篇愛染かつら	10,30	2,08	5,46 9,24 10,44

廿二日より廿八日迄 一均一圓

次週新春封切 彌次喜多大陸道中 記流 暖

帝都キネマ 電(2)一四〇五

ニユース	1,00	4,05	7,10
親爺三重奏	1,15	4,20	7,25
鄉愁	11,30	3,35	5,40 8,45 10,10

廿一日より 廿五日迄 階下85セン

次週封切 シモヌ・シモン大會 黑い瞳 綠の園

新京キネマ 電(3)二〇六八

ニユース	12,00	3,20	6,50
實寫 若き感情	12,29	4,00	7,31
海援隊	1,24	4,55	8,26 10,17

22日より27日迄・80錢均一・日曜十時開映

次週 廿九日より 彌次喜多道中記 爆音

朝日座 電(2)三〇九六

ニユース	1,15	4,18	7,20
最後の戰鬪機	1,45	4,48	7,50
パリーブ長隊	12,00	3,03	6,06 9,03 10,15

23日より24日まで 50セン均一

次週廿五日より 侍鳶藏 大河內のでかんしよ 千惠藏の初姿人情 阪妻の赤垣源藏

ポリドール 流行歌

東海林太郎 傑作盤 黃昏道中 名月赤城山 築地明石町 殘菊物語

上原敏 傑作盤 箱根風 旅の唄 男船乘り 俺は船乘り

田端義雄 傑作盤 大利根日記 里戀峠 月下の步哨線 泣くな姑娘

赤札付特價大賣出し

新京豐樂路

金龍洋行

電話(2)三二八一番

(返金返品自由)

世帶道具

商店聯合景品附大賣出し

お正月用品山積

加 加藤陶器店

祝町消防隊前角

電③四八三八・六五八三番

古本買入

古きを賣つて新智識を!

東一條通一六

巖松堂古典部

電話(3)五三八五四

ドリル・ヤスリ・モーター
シヤーペル、鶴嘴
精密工具類製造
機械器具工具類
地金工業藥品
建築金物材料
雜貨和洋織物類

大連市吉野町一〇〇番地

株式會社 江洋公司

電話 2222 九五六六 一六三六 (ダイレクト)

御家庭の福音・

御台所用品、金物類の錆付き油の附着せる機械器具の御ミガキ用として經濟的經費な!!

サポールド磨石鹼を御愛用下さい

大連 奉天 萬玉洋行

新京日日新聞　朝刊
發行所　新京日日新聞社　新京永樂町四ノ一　電話三二三五・三三〇〇
十河榮忠　和波　水越內之介

日滿開拓國策の全貌
兩政府正式發表
劃期的基本要綱決定

東亞新秩序建設の礎石を形成せんとする滿洲國の早急開發に資する日滿開拓國策は關係各機關において檢討が開始せられてより實に一年、遂に廿二日の日滿兩國政府閣議に最後の審議を終了、日滿兩政府同時にその基本要綱の發表を行ひ、劃期的日滿開拓國策の全貌を顯すに至り、滿洲國政府では開拓政策基本要綱決定に際しての當局談を公にした

政府當局談

△東亞新秩序建設上における滿洲國の地位使命

白人制覇、歐米蘇依存の東亞の舊秩序を打破し善隣友好經濟提携、共同防共の大旆の下、民族協和、東亞大同の新秩序を建設し、更に東亞新秩序が中心力となつて「八紘一宇」の大理想を全世界に實現し、道義世界の建設に邁進することが道義的新大陸政策と相成つたる現段階においては東亞の大國我滿洲國の使命も玆に一大飛躍しなければならないことは當然である、即ち斯る東亞新情勢の下に於ては滿洲國は滿洲國だけの爲に或は日滿兩國だけの爲にその建國の理想を實現するといふ事を以て足れりとせず、道義的新大陸政策たる東亞新秩序建設の爲にその建國の理想を實現しその國力を强化しその民生を向上し東亞の一大强國となり、模範的道義國家とならなければならなくなつたのである、即ち一面に於て東亞の一國滿洲國が强國となることはそれだけ東亞新秩序自體が强化さるゝことであり、又他面に於て滿洲國がその建國の理想通りに建設さるゝことはこれとその理想を同じくする東亞新秩序建設の生きた模範となり據點となり東亞新秩序建設がそれだけ促進されるからである、斯るが故に我が滿洲國こそは誠に東亞新秩序建設の樞軸であり據點であるのである

△東亞新秩序建設と滿洲開拓政策

されば玆に我が滿洲國建國の理想實現の爲の現下の大國策たる產業開發計畫も北邊振興計畫も開拓國策も悉く單に滿洲國のため或は日滿兩國のためのみに止まらず、更に一大飛躍して東亞新秩序建設或はその擴充、更に又其の强化と云ふ所を目標し之を改訂し擴充し强行しなければならなくなつたのであることを我々は自覺し、銘記しなければならない、玆に產業開發計畫、北邊振興計畫は暫くおき、開拓國策もかゝる觀點に立つて其の根本目途とする所、其の基調とするところを再檢討し明確にするの必要を感じ、昨年末滿洲開拓政策基本要綱に關する滿洲現地案を作成本年一月以來日滿兩國關係當局に於て銳意研究審議を續けたるところ現地案の趣旨が十分に了解せられ、去る七月四日東京に於て無事日滿開拓懇談會を終了し日本側に於ては去る十一月臨時拓植審議會を終了本日閣議に於て正式決定を見るに至つた次第で、我が滿洲國に於ても廿二日國務院會議に於て正式決定玆に日滿兩國の一體的重要國策として正式決定を見た次第である、玆に本日本開拓政策基本要綱の決定を見、これを明年皇紀二千六百年即ち康德七年より實施し、更に東亞新秩序建設の眞義漸く世界に認識せらるるに至りたる今日之を實施するに至ることは滿洲國の建國、東亞新秩序の建設が共に八紘一宇の日本皇祖肇國の御理想の大陸に於ける實現たる點に思ひを致すときは日滿兩國のため東亞新秩序建設のため寔に慶賀に堪へざる所である

基本要綱

一、滿洲開拓政策が「日滿兩國の一體的重要國策」なる趣旨に鑑み日滿兩國各分擔部門並に協力部門の各責任範圍を明かならしむると共に其の間一貫せる脈絡を保持すること

二、滿洲開拓政策の最重點が「特に日本內地人開拓農民を中核とし各種開拓民並に原住民との調和を圖る」ことに在るの趣旨に鑑み、日本內地人開拓民と朝鮮人開拓民及び原住民とを綜合考慮し且つ各種開拓民の必要性、民度、文化、定着性の農薄等に適應し全體的開拓計畫の下に調和ある發展を庶幾し各種開拓民の特性に應じ之が輔導助成の適正を期すること

三、滿洲開拓政策の目途とする所が滿洲建國の理想實現と東亞新秩序建設の據點培養に在るの趣旨に鑑み各種開拓民族に其の中核たる日本內地人開拓民の急速なる數的擴充を期すること

四、全體的計畫の下に各種開拓民の移住定着、數的擴充を期し開拓目的に即應する發展を遂げしむる爲め各種開拓民の指導殊に農地擔耕移住形態、移住定着、行政經濟機構、農民生活、農業經營等に付き基礎的制度を確立し之が助成につき各般の施策を講ずるの外開拓民の訓練に付き遺憾なからしむること

五、開拓青年義勇隊制度の重要性に鑑み之が指導及び經營に關する方策を確立し之が指導統轄機關として日滿兩國政府、協和會、滿拓等開拓關係諸機關の協力合作に依る訓練本部を設置し義勇隊訓練の一貫的統轄に當らしむること

六、日滿兩國開拓關係諸機關の調整充實を期し滿洲拓植委員會の擴充、滿洲拓植公社の改編、滿鮮拓植會社との統合を行ふ事

七、開拓民助成の合理化を圖り特に日滿兩國の負擔原則を定め日本人開拓民に關しては日本國內に於て要する經費及び個別的補助は日本國政府、共同補助は日滿兩國政府同額負擔、滿洲國內に於ける施設助成は滿洲國政府負擔とし青年義勇隊に關しては日本國內の經費、渡航費は日本國政府、滿洲國內に於ける施設助成は日滿兩國政府同額負擔とすること

八、開拓民移住及び原住民轉住輔導に關しては民族協和具現上特に滿洲帝國協和會の活動を促進すること

九、女子開拓民開拓地に於ける金融、開拓地に於ける子弟の教育、開拓地に於ける教化、文化、厚生等に關する諸施設、開拓民の兵事、警防制度等開拓に關する各般の事項に付き刷新的方途を講ずること

皇太子殿下　御六回の御誕辰を迎へさせらる【宮內省御貸下げ】

新開拓政策に對處し　滿洲國側機關再强化

日滿開拓政策の兩國政府閣議上程を終了、兩國はいよいよこれが實施對策に踏み出すことゝなつてゐるが、このうち最も各方面に關心を持たれるものと目されるものに滿拓の改編ならびに鮮拓との統合を控へてゐる、しかし右改編、統合の滿拓公社設立に關する協定書の諒解事項、公社定款等に適宜の調整を加へることにより技術的にはさしたる難點も認められずと見られその他必要事項については日滿兩國において今後適當なる取極めを行ふ筈である

滿洲國側としては今後新開拓政策に處して開拓關係機關の再强化で企圖されねばならぬが、先づ主務機關たる開拓總局において土地處を新設、用地科、適地調査科の二科を管掌し從來滿拓の取扱ひ來れる事務中、用地の取得事務を政府に移管し、土地收用、配分、管理、適地調査は擧げて政府の事業とし、更に總務處內に勤勞奉仕科を設け、日滿飼料需給計畫の調整、開拓國策の援助等を恒久化する他

開拓地の巡回視察に當らしむる參與制を布くと共に、農地の利用開發、農業技術經營、農民生活、農村建設計畫等の綜合的實踐的研究をなし以て開拓政策に一層の妥當性を附與、開拓民の指導完璧を期する開拓綜合研究機關を設置する等、行政機關の擴充計畫が進められ、廿二日國務院會議において可決を見、更に訓練本部籌備事務開拓機關の橫斷的連繫を策する開拓事務連絡會議の新設等も着々進展しつゝあり、明年一月一日を期して實施する意向の下に準備が進められつゝある

電々の增資決定　＝倍額の一億圓に

滿洲電々會社（資本金五千萬圓）は今回倍額增資し資本金を一億圓とすることになり廿二日の國務院會議に上程可決された、增資新株百萬株中日滿兩國政府に於いて四十五萬株を折半引受けとなし、殘餘の五十五萬株は現在の舊株主において引受ける筈、從つて一般には公募しない、なほ同社社債發行額は一般會社と同じく株金拂込を限度としてゐたが需要資金の所要見込みを勘案して拂込額の二倍まで社債發行限度を擴張したよつて同社は一月二十三日臨時株主總會を開いてこれが正式決定を行ふ筈である

本年最後の公債　第六次一億圓を發行

政府は投資事業公債法により第六次四分利公債一億圓を中銀引受で廿日附發行した、條件左の如し

一、證券額面金額は十萬圓、一萬圓、千圓、百圓及び五十圓の五種とす
一、利率は年四分とす
一、發行價格は額面金額百圓に付九十六圓とす
一、償還期限は康德十六年十二月廿日とし期限前においてもその全部又は一部を償還することを得
一、利息は每年六月廿日及び十二月廿日に支拂ふものとす

發行總額九億圓

政府は別項の如く廿日附を以て第六次四分利內債一億圓を發行したが、更に廿三日附日貨公債三千五百萬圓の拂込を完了することとなつてゐる、かくて今日迄の公債發行高は內債四億五千四百十七萬五千圓（借上金を除く）日貨公債は四億五千五百五十萬圓（內三千三百萬圓償還）で發行高總計九億九百萬圓（借上金を除く）となつてゐる

●ソ聯駐日通商代表【モスクワ廿一日發國通】ソ聯最高會議幹部會は二十一日附を以て駐日通商代表にレオサッシン氏を任命した旨發表した

第四次日米會談開く
無條約狀態來らず
米大使明るい意思表示

【東京國通】二十二日午後五時半から外相官邸で開かれた野村、グルー第四次會談終了後、外務省情報部では左の如く發表、同時に情報部長談を發表した【寫眞は野村外相（上）グルー米大使】

△情報部發表　廿二日外務大臣官邸に於て野村大臣とグルー大使との間に兩國國交調整問題に關し第四次會談を行つた、双方とも問題解決に對し互助の態度を表明した、進展の見るべきものあり會談は更に繼續されるのであらう

△外務省情報部長談　本日野村大臣との會見においてグルー大使は本國政府の訓令に基き日米間に無條約狀態は來ないであらうと言ふ明るい表示を齎らした、これによつて今後日米間にどういふ措置が現實に執られるかについてはなほ會談を重ねる必要があるが日米双方の實業界等で懸念してゐた事態は吹き飛ぶような光明ある兩國關係が展開されることがまづ明かとなつた

現銀問題を協議
重光大使英外務次官會見

【ロンドン二十一日發國通】東京に於て天津問題に關する日英交涉が再開されたのと併行して重光駐英大使は廿日午前外務省にバトラー次官を訪問天津問題特に現銀引渡し問題につき意見の交換を遂げた

芬機十機を擊墜

【モスクワ二十一日發國通】レニングラード軍管區司令部發表＝廿一日のソ聯フインランド戰況は主として偵察行動と斥候部隊の小衝突に終始したが、カレリア地峽では猛烈な砲擊戰が展開された、またソ聯空軍は各地においてフインランド空軍と空中戰を交へた結果フインランド軍用機合計十臺を擊墜した

三谷省長着任

躍進目覺しき發展途上にある牡丹江省第三代目省長に就任した三谷新省長は廿二日午前十一時三十分着列車で着任、直ちに省公署に落付いて少憩の後澁谷前省長と事務引繼をなした

獨、シ號乘組員釋放を要求

【ベルリン廿一日發國通】ドイツ政府は廿一日アルゼンチン駐剳フオン・テールマン大使を通じアルゼンチン政府に對しシュペー號乘組員の抑留は國際法上不法なる旨抗議を提出その即時釋放を要求した

伊貨物船沈沒

【アムステルダム廿一日發國通】イタリー貨物船コミタス號（三、六八五噸）は廿一日南部オランダのセルデ河口フリシンゲン附近に於いて觸雷沈沒した

省地方費運用　打合會議開催

康德七年度豫算は來る廿五六日頃公布豫定であり、殊に明年度は特別會計費目も內國開拓民助成事業、禁烟の二特別會計が增設されて廿六費目となり、その豫算額も二十億といふ尨大なものとなつてゐるのでこれが適正なる運用及び一方地方財の確立に關しさきに改正をみた省地方費法並に現下の物資需給關係等につき解說をなし、中央地方を通じて會計事務の圓滑なる運用を期することゝなり、政府は廿二日午前十時より國務院講堂で省地方費打合會を開催

中央側よりは桂地方處長、北原地方處財務科長、高柳主計處特別會計科長、需品處柳田科長、開拓總局近藤科長、地方側よりは各省より會計擔當者二十名出席

先づ桂地方處長の訓示あり次いで北原財務科長より省地方費法改正の要旨に就き解說、正午一旦休憩後一時再開渡邊地方處事務官より省地方費法につき說明あつて午後五時第一日の日程を終了、二十六日迄引續き同會議を開催することになつてゐる【寫眞は打合會】

滿洲の强味といふか好さは何であるか▼傳統がなく、資本的社會的因緣がすくなくて、何でも新しく創造が出來るといふことは、理想的政治經營を行ひ得る素地であると共に、他面その社會が不安定であり、輕薄となる虞があるので、長所は同時に短所ともならぬとも限らない▼物的、經濟的方面における强味は何かといへば、第一に土地の廣いことと土壤が肥えてゐること等の農業的條件のよいこと及び鑛產資源の豐富なことを擧げるのが常識だらう▼さうして今一つの强味だつたことは勞賃や俸給の低廉だつたこと即ち「人が安い」ことであつた▼滿洲の農業的價値は、日本にとつては相對的にも、絕對的にも、議論の餘地がないが、しかしこれをアメリカなどに比べては決して好條件とはいへないのだ▼氣候條件のことは別としても、その人口密度において、すでにアメリカの二倍以上になつてゐることを思へば、滿洲の農地の價値の限度といふものを知るに難くはない▼鑛產資源にしたところが、規模極めて小さい日本內地に比べてのことであつて、アメリカやソ聯等とならべては、甚しく見劣りのすることいふ迄もないのだ▼もとよりかういつたとて、滿洲の經濟的資源的な價値を輕しとするのではない▼相對的にも世界における寶庫の一つといつて差しつかへなく、特に日本國にとつては、それこそ絕對的な生命泉なる價値があるのだ▼けれどもわれ〳〵の忘れてならぬことは、今日のブロック、封鎖の經濟關係が永續し、强化されるとしても、世界の他の地域や、他の團體生活者との間に、直接もしくは間接の競爭を免れ得ないといふことだ▼だから自分の價値や實力を常に自覺してをる必要がある▼ひとりよがりは禁物なのだ▼ところで滿洲の物的强味は、絕對的なものではないから、われわれは何とかしてこれを百パアセント活用する工夫をしなければならない▼從來は滿洲に一つの强味としては人間の安價さがあつたが、これはその勞賃や給料の表面の呼び値が低い程に安かつたかどうかは、その能率や勤勉度からいつて、大いに疑問であるけれども、大觀してとにかく人が安かつたことは滿洲經營における强味の一つだつたことは爭へない▼しかるに今日はどうであるか▼能率や組織や勤勉度にさしたる改良進步のあとありとも思へないのに、一般勞賃は從前の數倍から十倍に及び、サラリイマンはまた平均して何倍かの俸給を得てゐる▼一例をあげれば、日本內地では今日あれ程の人の不足をうつたへてゐるけれども、中等學校卒業生の初任給が四十圓臺になつたのは最近のことだし專門學校出でも六十圓臺が普通である▼それが滿洲國では、中等學校出が四十圓はおろか五十圓、六十圓といふのさへあり、專門學校出は八十圓以上が普通なんだ▼かゝる勞賃や給料の急激な高騰の原因は、一方では未曾有の活潑急激な滿洲社會の開發建設に伴ふ人の需要のためであり、他方では日本內地人進出に伴ふものだ▼日本人の給與が高いし、高くなければならぬから「民族協和」といふことから一般滿人の給與もそれに引きずられて高くなつたと見てよいだらう▼ところが能率の方はそれ程向上してゐないことはいふ迄もない▼そこで滿洲は、いま、物の側や通貨の面におけるインフレの外に、正に「人」の側においても大きなインフレが起つてゐるのだ▼このまゝでよいことは斷じてない、速かに對策を講じなければならぬ▼それはもとより多角的方法によらねばならぬが、最も肝要なことは「能率」の向上である、組織の合理化である▼勤勉度の强化である▼政府も特殊會社も、すべて「人間の能力」の最大効率を發揮する工夫を要する。

人事往來

▲鮎川義介氏（滿業總裁）二十二日來京ヤマトホテル
▲岸本勘太郎氏（滿業總裁秘書）同
▲中山藤正氏（岡組）三國ホテル
▲藤尾健一氏（チエルベルン）同
▲山本秀三郎氏（林木商）同
▲永澤弘之氏（同）同
▲田中達爾氏（共同木材）同
▲沼田爲次郎氏（工業技師）同
▲石原新造氏（新和木材）同
▲星隅擎一氏（三井物產）同
▲田原明氏（藤田組）同
▲山口晴三氏（貿易商）蓬萊ホテル
▲武宏氏（會社員）滿蒙ホテル
▲伊藤勝氏（興亞自動車）同
▲淺間利一氏（新京化工）同
▲田中貫一氏（工業）同
▲淺田啓次氏（東洋紡）同
▲石川宗助氏（奉天商工銀行專務）國都ホテル
▲德重日露男氏（佳木斯市公署）同
▲川西重策氏（會社員）國際ホテル
▲和田健吉氏（滿洲電々）櫻ホテル
▲鈴木重吉氏（華北電映公司）同
▲大久保正明氏（會社員）同

床廻材　ベニヤ板　樺甲板　吉川商會　新京老松町七　電③二九六三番

時節柄お正月にスグ間に合ふ代表的日本淸酒を！

米と酒

西村洋行　ダイヤ街　電話(3)二一〇一・三四五八番

歲末景品券付大賣出　二十一日より三十日まで

本年の歲末使節は御家庭に喜ばれる西村の特約銘酒を

今年も餘すところ僅か十日です。御歲暮用として灘の代表優等酒を各種山と積んで皆樣の御用を御待ち申して居ります。御電話次第御進物係參上御用命を承ります。年末は混雜致しますから御早目に御下命の程御願ひ致します。

贈るに便利　受けて重寶　西村の商品券　五圓以上箱入調製致します

新年の御田酒は　酒專門の西村へ

御歲暮用銘酒一覽

品目	銘柄	容量	價格（圓）
高級酒	松竹梅	一升二本詰桐化粧函	一二・八〇
	〃	五合二本詰桐化粧函	七・三〇
	黑松白鹿	一升二本詰	一一・八〇
	〃	一升一本詰	五・五〇
灘銘酒	菊正宗	一升瓶詰	三・一〇
	進軍	一升二本詰	六・九〇
	白鹿	一斗樽詰	三八・〇〇
	〃	五升樽詰	二一・〇〇
代表酒	五色蘭	一升二本詰	四・六〇
	滿洲菊正宗	一升瓶詰	二・四〇
	天龍	〃	二・四〇
舶來品に優る高級洋酒	キングウヰスキー	大瓶	九・八〇
	〃	小瓶	二・七〇
美酒	寶燒酎	四合瓶詰	一・二〇
屠蘇に	寶味淋	一升瓶詰	二・三〇

一等　貳百圓　福引券付（お買上五圓毎に一枚）

社說

米國の軍擴豫算

米國明年度の國防豫算は二十五億弗に達してゐる。本年度のそれは十三億三千六百萬弗だつたのだが、それでもすでに第一次世界大戰以來の最高額であつたのであるから、明年度の豫算がいかに大なるものであるかが想察されるのである。

何故に米國はこのやうに急激な軍擴を斷行せねばならぬのであるか。ルーズヴエルト大統領の言によれば歐洲戰爭を契機として全世界が未曾有の難局に直面するに至つたためそれに對處する必要からであるといふ。また海軍大擴張案の決定者であるヴインソン氏は、數ケ國協力の侵略に對して戰ひ得る海軍の充實を急がねばならぬと言つてゐる。またエヂソン海軍長官代理より大統領に提出された米國海軍の年次報告には「憂慮すべき現下の國際情勢に鑑み米國政府の現行建艦計畫は努めてこれを促進しいかなる事情ありともその進行遲延するが如きことがあつてはならぬ、米國海軍は米國沿岸の安全を擁護し、敵をしてわが海岸に近づく能はざらしめるため、その與へられたる任務を果すべく充分の準備を有するものであること言ふを俟たない」とあるとの事である。

米國が國防費を膨脹せしめる理由は表面以上の如きものである。だがこのやうな行き方が果して正當な國防政策であるのであらうか米國の大を以てして右に言ふやうな危險を果して感じてゐるのであらうか。米國の軍事通として知られてゐるハンソン・ボールドウイン氏が昨年春の「フオーリン・アフエイアズ」に「米國の陸海軍は現在の勢力をもつて充分に太平、大西兩洋に對する同時的侵入を防衞することが出來るとともに、ハワイ、アラスカ並びに南米を、將來豫想されるいかなる攻擊からも防禦することが出來る」と書いてゐたことをわれらは想起するのである。ハゲツト陸軍少將も「米國は防禦戰の準備を整へるにはこの上なく容易な立場にあり、一國乃至は聯合國が米國に向つて來るとしてもそれに對し萬全の防備を施すには極く僅かの費用で足りる」と述べてゐるのである。

このやうな事情であるのに米國は何のためにそのやうに國防費を尨大なものとしようとするのか。歐戰參加に備へてか、東洋に對してか、それは明らかではない。しかし何れにせよ、つねに平和を說く米國民の心理とイデオロギーとには全く反した行き方であることは否定出來ぬ。米國のために惜しむべきである。

事變下第三回目の議會けふ開かる

事變處理中心に活潑

【東京國通】事變下第三回目の通常議會たる第七十五議會は愈よ廿三日召集され當日貴族院は部屬決定並に部長、理事の互選を行つて成立、衆議院は金光庸夫氏の拓務大臣就任に伴ふ副議長の選擧を行ひ翌廿四日貴族院は休み、衆議院は議席指定並に部屬の抽籤を行つて成立し廿六日開院式を擧行、廿七日を以て年內の議事を終へ明春一月廿日までは休會することゝなつてゐる、而して衆議院各派は廿日代議士會を開いて對議會方針を決定した時局同志會を除き廿二日民政黨、政友會兩派、社大、第一議員倶樂部等夫々總會又は代議士會を開いて議會に臨む陣容を整備するとゝもにその態度を闡明することになつてゐるが、今期議會は支那事變處理問題を始め山積せる對內外諸重要問題を中心に兩院を通じて眞劍な檢討が行はれるものと豫想され、殊に衆議院各派に於ては最近の多難なる內外情勢打開のためには政府が町田民政黨總裁の入閣を要請し或は在野各黨首領と政府との懇談會を開催するなど國民を背景とする政黨勢力の協力支援を求めて居り一般的にも政黨勢力の伸張が見られる現狀に鑑み總理を振翳して肉薄する小會派は勿論政民兩黨とも各般の諸問題について相當積極的な論議を行ふものと見られる、まづ支那新政權樹立運動の具體化について聖戰處理の新段階とその意義とは眞劍なる議會の中心問題となるべく更に百三億八千萬圓の巨額に達する明年度豫算遂行とこれに伴ふ中央地方を通ずる全面的統制改革就中物動計畫生產力擴充計畫を中心として深刻なる論議が行はれるものと思はれる、更に最近における米穀需給問題物價政策等戰時國內財政經濟政策の根本に觸れる諸問題の他貿易省設置問題、官吏制度の改革等懸案の諸問題の事實上の廢棄等も政府の弱點たるべくその前途逆睹すべからざる歐洲戰爭の發展とこれに伴ふ英米ソ聯並に獨伊諸列强に對する帝國の態度方針について眞摯なる論議が豫想されるが今期議會は政民兩黨を始め各派とも從來の如く唯單に政府の政策を消極的に批判せずそれぞれ獨自の政策に基き議長を以て積極的に政黨政治復活への足場たらしめ隨つて單なる政府支持の態度に止まらず寧ろ政府を援鞭撻しつゝ政黨勢力の挽回を圖る方針の下に進むものと見られるので、この意味において前二回の戰時通常議會とは相當異つた樣相を呈するものとして注目されてゐる

秋田厚相 關西勞働關係者と懇談

【大阪國通】來阪中の秋田厚相は廿一日午後三時過から關西勞働關係代表者井上良次、西尾末廣、塚本重藏、田萬清臣、米窪滿亮氏等十數名を新大阪ホテルに招待勞働問題懇談會を開催、秋田厚相より

時局下生產力擴充は最も重要とするところであるが更にそれと關聯する勞働問題については自分は全く素人であるから勞働問題に關係のある諸君の忌憚なき意見を承りたい

と述べこれに對し西尾末廣氏が一同を代表して

今までの大臣は關西に來られると財界の名士とのみ會合してさつさと歸京するのが普通であるが、今回秋田閣下には我々勞働關係者に會談を與へられたことは型破りの事例で滿幅の感謝を捧げる次第である

と挨拶に答へ次いで各自意見を開陳、懇談する所があつた

冬季攻勢全面的に崩壞

多寶灣城內敗敵を漢水河岸に壓迫中

【應城廿一日發國通】わが立花部隊は十八日夜漢水戰線多寶灣地區の敵に對し多寶灣城內の北村部隊と相呼應して猛擊を加へたのち血路を西方に求めて潰亂する敵の急追に轉じ漢水河岸にこれを壓迫中である、又わが石上部隊は廿日拂曉舊口鎭東南方十キロ向家灣附近において中央軍に屬する遊擊隊集團約五千六百を發見して攻擊中である、該戰區における十八日の戰果は敵遺棄死體二百卅四

敵遺棄死體二一〇△捕虜一七△鹵獲品≡迫擊砲一、同彈藥一三、チエツコ機銃一、小銃五三、同彈藥三〇〇〇、手榴彈五二

又屯留西南方八キロの鮑店鎭においては十九日午前八時わが晋砥部隊の精鋭が冬季攻勢を企圖せる第廿七軍の約百を攻擊、敵遺棄死體七、捕虜一三の損害を與へてこれを東南方に潰走せしめ、笠原部隊も十八日沁縣西南十キロの堯山において約百の遊擊隊を擊滅、捕虜一八の打擊を與へた

翼城東南地區の擊滅戰果

【太原廿一日發國通】陳鐵ならびに劉茂恩麾下の敵軍に對しその冬季攻勢の機先を制して出擊したわが古木、池田、有富の各部隊は去る十六、七の兩日に亙り翼城東南方地區において徹底的に敵の企圖を粉碎し冬季攻勢を無慘にも夢と化さしめたが、これが戰果は左の如くである

武漢周邊地區

【漢口廿一日發國通】敵の冬季攻勢部隊はわが積極的進攻開始の前に全面的に崩壞し拾收すべからざる混亂狀態に陷るに至つたので蔣介石は廿日敵第一線將領に對して急遽後退して麾下軍隊の拾收に任ずべき旨軍令を發した模樣であるが去る十二日敵の蠢動開始以來廿日まで九日間に於る武漢周邊地區の綜合戰果は早くも左の如き多數に上つてゐる

敵遺棄死體七、三〇〇、鹵獲重機一七、輕機一五〇、小銃一、五七〇

南昌、奉新線で敵二萬五千挾擊

【漢口廿一日發國通】南昌奉新の線に出擊を企圖しわが果敢なる進擊の前に脆くも崩れ去つた羅卓英麾下の中央軍五十八師を基幹とする敵約二萬五千は十九日奉新西方五十キロ烏鳩嶺の溪谷地帶において再びわが大西挺身部隊のため急襲捕捉され、目下わが猛鐵槌下に刻々殲滅されつゝある、わが大西挺身部隊は同溪谷間で混亂を極めてゐる敵に對し快絕なる砲彈を見舞つてゐる、一方鹽見部隊は敵の退路を斷つべく十九日早くも萬步塲（奉新西南方七十キロ）附近に躍進しあり、敵全部隊殲滅の運命は旦夕に迫つてゐる、十九日午前中における烏鳩嶺溪谷戰果≡敵遺棄死體二百

大郴縣飛行塲空爆

大型戰鬪機數機炎上

【〇〇基地廿二日發國通】廿二日午前八時二十分南支陸の荒鷲大編隊は湖南省南部の郴縣飛行場の敵機をもとめて長翔、その一隊をもつて同飛行場にある大型機數機を爆擊これを炎上せしめた、また他の一隊はこれに引續き同飛行場の軍事施設に反復果敢なる爆擊を加へ多大の戰果を收め全機無事悠々歸還した

湖口東北方面

【九江廿一日發國通】わが佃部隊は十九日朝來鄱陽湖口東北方十四キロ東芳塘附近の敵四川軍百四十七師に對し海軍部隊と密接なる協力の下に猛攻を加へこれを潰滅せしめ、引續き流棋橋（湖口東方卅キロ附近）に壓迫しつゝあり敵屍既に百九十八に達してゐる

揚子江解除 佛國で大歡迎

【パリ廿一日發國通】揚子江閉鎖一部解除はフランス朝野をあげて歡迎するところとなつてゐるが、フランス外務省スポークスマンは廿一日新聞記者との會見において左の如く述べた

揚子江一部開放は極東情勢を明朗化する日本側の新手段として歡迎するもので、揚子江問題に解決の曙光がみえたことは最近まで完全なものとはいへなかつた日佛關係の改善に資するものとして慶賀の至りである

白和國境に要塞

西部鐵壁化に邁進

【ロンドン廿一日發國通】信ずべき筋よりの情報によればドイツは既に新築中の北部方面の要塞構築工事に引續き今回又現在のジーグフリード要塞南端バーゼルよりドイツ、スウエーデン國境コンスタンツ湖に沿ふ百六十キロの線にわたり新要塞構築工事を開始してゐる模樣で西部全國境に鐵壁の防禦陣地の完成を急いでゐるといはれる、右はヒトラー總統が聯合軍のベルギー、オランダ、スウエーデン三中立國方面よりの進擊を考慮、西部國境の全面的强化を策してゐるものと觀測され、ドイツが西部戰線では飽く迄守勢を持し東歐及びバルカンに向つて積極的工作を企圖してゐる證左として注目されてゐる

大戰の責任はドイツにある

佛國政府黃書發表

【パリ廿一日發國通】フランス外務省は廿一日第二次歐洲大戰の原因に關するフランスの立場を說明した黃書（フランス政府官報）を發表した、右によればフランスは去る九月一日チアノ伊太利外相の平和會議招集案を受諾したが、交涉開始の前提條件として先づポーランドから撤兵すべしといふ英佛兩國の要求をドイツが拒否したので、英佛は遂にドイツと開戰の已むなきに至つたと述べてゐる

獨逸人移住協定 正式調印終了

【ローマ廿一日發國通】獨伊兩國政府間に過般締結されたチロール在住ドイツ人のドイツ移住協定はいよいよ最終的に細目取極め成立し、廿一日ローマにおいて內務次官ブファリリニ・ギジ氏と訪伊中のヒムラー獨親衞隊長との間に正式調印を了した、なほヒムラー親衞隊長は右調印後ベネチア宮にムソリーニ首相を訪問最近の歐洲戰局につき懇談を遂げ、同夜ローマ出發ベルリン歸還の途についた

米陸軍に防空本部を新設

【ワシントン二十日發國通】米國政府は歐洲大戰に鑑みいよいよ空軍强化に邁進しつゝあるが、ウツドリング陸軍長官は二十日米陸軍防空本部新設に關し左の如く發表した

米國陸軍は近く防空本部を新設し防衞飛行隊、高射隊、空襲警報隊に關する事項を統轄せしむるに決した本部長にはジエームス・チヤニー大佐を少將に昇級させた上任命する豫定である、防空本部設立ののちは從來の防空本部は主として長距離攻擊作戰の訓練並に統轄に當ることゝならう

芬軍北部に活躍

ソ聯機の空襲效なし

【ヘルシンキ廿一日發國通】フインランド側の發表によればソ聯機飛行機は二十一日終日ヘルシンキを始めフインランド西南部の都市村落を空襲し猛爆を加へたが大なる戰果は擧げ得なかつた、右空襲で約三十個の魚雷型爆彈がヘルシンキの病院に落下炸裂したが、僅かに負傷者二名を出したに過ぎなかつた、一方北部戰線の戰況についてはソ聯側では頻りに大勝利を宣傳してゐるが、フインランド側の發表によればフインランド軍は同方面の戰鬪でソ聯軍の戰車二十臺以上を破壞、步兵三個大隊を潰滅したと稱してゐる

ソ聯民衆の不安昂る

【ニューヨーク廿一日發國通】フインランド戰線におけるソ聯軍の進擊は遲々として進まず、その損害は豫想外に甚大なる模樣であるが、廿一日のニユーヨークタイムス紙モスクワ電はソ聯民衆の間に赤軍の實力に對する不信の聲が漸次昂りつゝあると左の如く傳へてゐる

□　□

ソ聯民衆の間に於ては最近ソ聯フインランド戰爭に對する不安が漸次增大してゐる、モスクワの市民は電車の中でも

われわれは赤軍がフインランドを席捲するには僅か四、五日で充分だと考へてゐたが、事實は反對でフインランド軍は意外に强靱で、またフインランド人はわれわれが考へてゐる程ヘルシンキの白色政權に反對してはゐないやうだわれわれはドイツ袖珍戰艦アドミラル・グラーフ・シユペー號の沈沒、その他帝國主義的戰爭については詳細なことまで聞いてゐるが、われわれ自身のフインランドとの戰爭については殆ど何も聞いてゐないのだ

と公然と話してゐる模樣である

グナイゼナウ號バルト海で爆沈

【コペンハーゲン廿一日發國通】當地ラトヴイア人筋への確報によればドイツ優秀船グナイゼナウ號（一八、一六〇噸）は去る十月二日ドイツ移住民を乘せてリガを出發、本國に向ふ途中バルチツク海で爆沈したといはれる、原因は判明しないが勞働奉仕團員約百名を含む乘客は溺死乃至爆死したものと見られる、一方ドイツ商船ジエラ・コルドバ號（一一、四九二噸）乘客中ドイツ移住民の荷物から燒夷彈が發見され爆沈陰謀が企てられてゐたことが發見され目下リガでは種々の噂が飛んでゐる

かぜトブゝう 一番よくきく 橋本散

商況 二十二日後場

各地株式市況

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

手形交換高（二十二日）[illegible]

三民主義の理論と實際（三）

汪精衞

東亞問題解決の核心としての大亞細亞主義

この年十一月二十八日午後三時孫先生は神戸高等女學校において神戸商業會議所その他の各團體に對して「大亞細亞主義」を講演され、同日神戸オリエンタルホテルにおいて神戸の各團體歡迎會の席上「日本は正に中國を助けて不平等條約を廢除すべし」との講演をされましたが、その中に次のやうな最も重要な一節があります。

「中國が今度の革命を起して居る時機は日本の維新時代とは大いに異つてゐる。日本の維新の時には歐米の勢力は未だ完全に東漸して居らず東亞の天地には其の他の障碍はなかつたのである、日本が軍備を整備し政治を創新しようと思へば何等牽制を受けず甚だ自由であつた、それ故に日本の維新は完全に成立したのである、然るに我が中國は十三年前の革命に當つては歐米の大勢力は既に早くも東亞に侵入して居り中國の四圍總てこれ强國、四方皆障碍たらざるは無く一つのことをなすにも種々の困難を突破してもなほ目的を達する事が出來なかつた、それ故革命後十三年、今日に至つて尙成功してゐぬのである」「日本は現在東洋で最も强い獨立國家であり又世界列强の一である、若し日本が眞に中國が十數ケ國の植民地であることを認識するならば、一個の獨立國家が植民地に對して親善を求めて來つても私はそれは出來ぬと思ふ。若し日本が眞に誠意を以て中國と親善せんとするならば、即ち先づ中國を助けて不平等條約を廢除し主人たるの地位を奪回せしめ、中國人をして自由の身分を獲得せしめて初めて中國は日本と親善することが出來るのである。我々が口癖に言ふとほり中國と日本とは同種同文の國家であり兄弟の邦である。幾千年の歷史と地位から申しますと中國は兄で日本は弟である。今兄弟相集り一家睦しく暮らさうとするならば即ち弟たる日本人はその兄が既に十何年といふ間奴隷となつてゐるといふことを知らねばならぬ。今日まで非常に苦しみ今もなほ非常に苦しんでゐる。この苦痛の源は即ち不平等條約である。更に弟たるべき諸君は兄に代つて憂を分ち兄を助けて奮鬪し、不平等條約を廢除し奴隷の地位から離脫させねばならぬ。さうしてこそ中國と日本とは初めて再び兄弟となることが出來るのである」この一節に說いたところは極めて徹底して居りまして中日は兄弟の國、亞細亞は我等の家庭である、我等は將に如何にして互に相助け互に合作し我等の家庭を復興せしむべきやといふ點に觸れてゐるのであります。茲に於てまた注意すべきことがあります。この二つの講演と前に引用した「中國存在問題」とは定めし多數の人が讀んだことゝ思ひますが、多くはその背景たりし時代に注意してゐないのではないかと思ふのであります。この二つの講演は恰度孫先生が聯露容共時代に發表したものであります。既に聯露容共をとつてをりながら何故日本に對して大亞細亞主義を說いたのでありませうか？即ち孫先生は常に中日合作をもつて前提とすべしといふ一個の信念を抱いてゐたからであります。中國が漸次植民地の地位から解放されるためには友邦と聯合し協同して奮鬪しなければならぬ。ソウエートロシアも既に中國を友とすることを願ひ中國もまた喜んでソウエートロシアと友となつたのでありますが、若し中國が日本と提携合作することが出來なければ聯露は無意味である。これに反して中日既に合作し中露また合作すれば日露もまた合作することが出來てその牽制をうけることがないであらう。中日露は國體相同じからざるも外交は外交、國體は國體である。民生主義の中國と共產主義の露國とが外交上聯絡することが出來ると同樣に、日本も露國と外交上に於て聯絡出來ない譯はないと考へたのであります。しからば孫先生は何故に先づ日本と聯絡してしかる後露國と聯絡しなかつたか？この點は孫先生も早く既に考へついてゐた所であります。露國と聯絡する以前に孫先生は幾度か日本に對して中日合作の希望を表示されたのでありましたが、具體的結果は得られなかつたのであります。それ故聯露の後北上の機會に乘じて途を日本にとり、日本の朝野に向つて大亞細亞主義を宣傳したのでありました。今尙記憶して居りますことは當時孫先生は途を日本に取り北上するに當り、私に上海から直接天津に赴くやう命じられましたが、別に臨み孫先生は私に「今度日本に行つて若しも日本の諒解を得て中日露の聯合が出來たならば我が東亞も途が拓ける」といはれたことであります。これによつても孫先生の根本信念は前後一貫してゐることが分るのであります。民國六年に孫先生の重視されたのは中日合作であつて中日合作を基礎として中日兩國共に米國の友誼結合を得ようと希望されたのであります。民國十三年に重視されたのも中日合作であつて中日合作を基礎として然る後聯露の意義があり、中日露三國は初めて聯合することが出來、東亞問題の解決をはかることが出來ると考へられたのであります。國際關係は千變萬化であり從つて外交上の處理も亦之に伴つて變化するのは當然で民國六年の聯米の主張も十三年の聯露の主張も外交處理の上からいへば固より異とするに足りない。然し如何なることがあつても孫先生は初から終りまで一個の信念を抱いてゐたのであります。この永遠不變の信念とは即ち中日合作をもつて東亞問題解決の核心とすることであります。

靴は金城で御撰擇を
歲末聯合 景品附大賣出し
紳士用高級靴 實用靴 防寒靴 各種
其他トランク・鞄類
取揃へて居ります
自十一日 至卅一日
商聯加盟店 新京東一條通り一四
金城靴店
電話③二九五二番

景品付特價大賣出し
御正月用呉服
年末赤札付き
ダイヤ街
滿喜屋呉服店
電③六六五六番

三中井の食料品
一カイショクリヨウヒン
新鮮で實質本位の御家庭向食料品いろいろ取揃へて居ります
お正月玩具と羽子板陳列
五階ギヤラリー

日泰航空に先立ち 紋附の空の使節

けふローマ訪問へ

【東京國通】明春二月から待望の日泰定期航空が實施され日の丸の我が航空機によつて廣東、河内を經て泰國の首都バンコックに毎週一往復空の連絡が行はれることになつたが、この實施を前に大日本航空會社は來る廿三日羽田發第二回準備飛行を行ひ更にバンコックからローマ訪問飛行を行ふことゝなつた、この飛行には豫て渡歐の噂あつた國粹同隊長笹川良一氏を始め同隊の杉浦應、吉松正勝の三氏が同乘、民間初の空の使節として防共の友邦イタリーを訪れる、使用機は先般調印を兼ねて第一回準備飛行を行つた三菱双發輸送機一型の「やまと號」J—BEOCである、乘員は機長に大日本航空會社歐亞課長石川祥一氏、操縱士に鈴木友茂、大森正男、萩野了上野博志の五氏、機關士は岡本虎男、齋藤重正、無線通信士清都誠一、恒成正雄氏等九名に前記三氏が搭乘するので總勢十二人である

◇第一日(廿三日)東京、福岡、臺北(二、二五〇キロ)
◇第二日(廿四日)臺北、廣東、河内(一、八八〇キロ)
◇第三日(廿五日)河内、ウドルン、バンコック(一、〇〇〇キロ)
◇第四日(廿六日)バンコック、ラングーン、アキヤブ、カルカッタ(一、六〇〇キロ)
◇第五日(廿七日)カルカッタ、アラハバット、ジオツトプール、カラチ(二、二四〇キロ)
◇第六日(廿八日)カラチ、ジヤスク、バクダット(二、五〇九キロ)
◇第七日(廿九日)バクダット、アレッポ、ロードス(一、五九〇キロ)
◇第八日(三十日)ロードス、ローマ(アテネ、ブリンデイツシ上空通過)

で全航程一四、六七四キロを八日で飛行するもので日泰定期航空では東京バンコツクは二日連絡であるが萬全を期するため三日行程となつた、同乘笹川氏は紋附羽織袴の和服姿で表面に大日本相撲協會取締藤島年寄が由來を記した軍配扇を泰國王、イタリー皇帝、ムッソリーニ首相に贈呈し石川機長は永井遞相、藤原航空局長迦からイタリー國關係大臣へ宛てたメッセーヂを携行する、笹川氏はファシスト黨本部その他を訪れ、石川機長以下はサヴオイ航空機製作會社、アラリトリア空輸會社等を訪問、日伊空の交驩をなすはずでローマには約一週間滯在し往路と同一コースをとつて一月下旬歸國の豫定である、一行中石川機長はそのまゝ日航の歐洲駐在員として今後活躍する、又一行中の數氏は當分ローマに滯在する筈であるが歐洲動亂最中東京ローマ間の困難なコースを飛ぶ「やまと號」の使命は重大なものがある

綿製品買溜取締

綿聯で斷乎配給停止

綿製品は綿業聯合會から元賣捌業者を通じて全國小賣業者に配給されてゐるが、時局下に於ける品不足に伴ひ主として奧地小賣業者の中には思惑關係や其の他の事情から配給品を販賣せず其の儘隱匿するか或は銀行の擔保に入れるなど巧妙な買溜をなし、消費者に尠からぬ不便を與へて居る事實が二、三に止まらぬため綿聯本部に於ては配給統制の趣旨を蹂躙するものとして之が對策を講ずることゝなり目下全國に亘り事實調査を行つて居るが、斯かる惡德小賣業者に對しては調査の結果を俟つて斷乎配給を取止め、他の機關をして配給に當らしめる方針である

新義州に燧石時代現出

最近新義州には日常生活に缺くべからざるマッチがなく近頃は火打石を使用するものさへ出てゐるがこれが原因は貨車配給不圓滑で運搬が出來ぬのと諸物價昂騰に伴ひマッチも遠からず一割乃至二割値上りするものと見た業者の賣惜みに依るものである、なほ朝鮮マッチ會社新義州支店工場は貨車配給難により滯貨が何十車に上つてゐるので高い工賃をかけて製造しても引合はぬとて一兩日前から作業を中止してゐる

再起奉公の標語當選發表

傷痍軍人から力作

【東京國通】陸海軍病院、傷痍軍人療養所に入所加療中の白衣の勇士に對しこのほど軍事保護院から再起奉公の信念を主題とする標語を懸賞募集したところ應募數五千八百七十六に達し何れも感謝と再起奉公の至誠に燃えたものばかりで審査官を感激させ廿一日左の入賞、入選者を決定し本庄軍事保護院總裁の褒狀および記念品を贈呈することゝなつた

◇天賞 感謝で療養、再起で報恩、 步兵伍長青木仁作
◇地賞 なほる信念、再起の一歩 海軍三等航空兵曹固田靜男▼努めよ療養磨けよ心 步兵二等兵藤本雄三郎▼けふの安靜、ほゝゑむあした 步兵一等兵岡崎進
◇人賞 氣力で克服、氣概で更生 海軍二等水兵鈴木義三▼再起の一心、感謝の療養 輜重兵一等兵後藤滋▼療養に精進、再起に邁進 陸軍軍醫大尉山岸道四郎▼キッとなほしてウンと奉公 輜重兵伍長吉原敬一▼正しき療養、再起の一歩 步兵一等兵岡野悅雄

滿炭の出炭向上

計畫の九十%確實

滿炭の本年度上半期に於ける出炭は資材難及び苦力不足のため計畫に對し七割五分と言ふ不成績を示し、これに需要の激增が伴つて深刻な石炭飢饉を招來するに至つたが、斯かる實情に鑑み滿炭では先般炭礦長會議を開催して下半期の增産對策を協議するなど極力出元の努力を振起する一方機材の融通、苦力の增員を圖つた結果、各炭礦の出炭成績は漸次向上の一途をたどり九月の八十一%を底として十月九十六%、十一月九十五%と夫々良好な出炭率を示した、更に最近に至つては石炭減産の重大原因をなす苦力の移動も止み、なほ十一月中には苦力二萬人の入山を見たので十二月以降も引續き斯かる好出炭成績を收め得る見透しがついたによつて今年度(明年三月まで)を通じての出炭は計畫數量の九十%以上(昨年は八十六%)即ち七百萬瓲臺示現が豫想され昨年度に對して五十%の增産が可能視されるに至つた

產金買上事務打合

政府は去る十四日產金買上法改正條令を公布明年一月一日より實施して產金蒐集の徹底を期することゝなつたが、中銀においては全滿金取扱關係分支行の產金買上事務擔當者を招集、經濟部より石渡爲替科長ほか關係官、中銀總行より長谷川資金、大月同副兩課長出席し廿一日午前十時半より總行會議室において右の買上法改正に關する打合會を開催した 先づ長谷川課長より挨拶を述べ、石渡爲替科長政府の金政策要綱に關する一般的說明をなして正午一旦休憩、午後も續行、菅野經濟部事務官より產金買上法改正の趣旨ならびに法規の說明あつて後出席者相互の質疑應答を行つた なほ會議は廿二日も續開、中銀における產金買上事務の打合せ並びに現地產金事情の報告を中心に懇談することゝなつてゐる

故西田電々理事の社葬執行

滿洲電々理事故西田猪之輔氏の電々社葬は佛式により二十二日午後二時から同社講室において遺兒長男宏君鈴子未亡人をはじめ廣瀨總裁以下社員、各方面の名士多數參列し悲しみのうちにも盛大に執行された、社前から葬儀場一杯に立ち並ぶ數百の花環は故人生前の功績を語るにふさはしく式は讀經、弔詞、弔電披露と型の如くすゝめられ同三時半閉式した、なほ遺骨は二十四日午前九時三十分新京發はとで大連に向ふ

歲末警戒 監督班を設置

首都警察廳では歲末犯罪期の取締並に警戒に各署の警察官を總動員して一般犯罪防止に全力を盡してゐるがこんど本廳內に田村副總監を總司令官とする警戒本部を設置する一方谷口司法、安井特務兩科長の指揮下に監督班を編成し各署の指導並に督察を實施し郡下一圓にわたり水も漏らさぬ鐵桶の陣を布くことになつた

哀愁漂ふ クリスマス

白系露人の他ソ聯、波蘭、獨逸、英國、佛蘭西、芬蘭各國人約六萬三千を擁する國際都市哈爾濱のクリスマスは歐洲大戰の勃發により複雜微妙な空氣の裡に迎へられんとしてゐる=クリスマスの氣分を表徵する樅の木は日本の正月を飾る門松より一足先に二十日濱綏沿線から哈爾濱にドッと入荷したが、一月七日に迎へるロシヤのクリスマスにも今年は品不足であらうといふのでロシヤ人は早くも各國人と同じ樣に樅の木や飾附を心配してゐる

その反面今年は戰爭でサンタクロースのお爺さんは歐洲の子供達へクリスマス・プレゼントをしないといふことを知つた在留各國の小國民達は幼い胸に祖國の勝利を祈りつゝ「日本の子供達と同じやうに出來るだけ節約してクリスマスを迎へるのだ」と強い愛國心に燃えてゐる、歐洲の平和を祈りながら祖國の勝利を願ふ者、更に祖國の飛躍的誕生を期待する者、或は肉親の安否を案ずる者幾多の言ひ知れぬ感情を織り込んで戰時下第一回目のクリスマスを海外に迎へる外人の正月氣分は喜びのシャンパンと淋しいステップの音と共に迎へられるのだ

松竹梅盆栽

兒玉公園で賣出し

兒玉公園事務所では恒例により正月用松竹梅の盆栽を來る二十五日と二十六日の兩日同所で賣出しを行ふ

特產物專管法施行規則改正

經濟部ならびに產業部では經濟部令第七十一號、產業部令第五十二號を以て重要特產物專管法施行規則中左記條項の改正をみた旨廿二日發表、康德七年一月十日より實施される事となつた

一、第一條中「黃大豆(白眉大豆、改良大豆及び間島大豆を除く)」の次に左の品目を加ふ
大豆普通圓粕
二、第六條第二項中「代金支拂指圖證券」を「代金支拂指圖證券又は大豆粕收買證」に「該證券」を「該證券又は該收買證」に改む

舊河川敷地處分

交通、經濟兩部では河川法施行に伴ひ舊河川敷地並に廢川敷地の處分に關しては今後左記方法により取扱ひ萬遺憾なきを期されたき旨二十二日各省長、新京特別市長、各稅務監督署長宛訓令した

一、河川法施行前における舊河川敷地にして國有に屬するものは國有財產法の定むるところにより處分するものとす
二、河川區域決定の際區域外となりたる舊河川敷地についても亦前項に準ず
三、河川法及び同法施行規則に定めたる處分を爲さざる廢川敷地は經濟部大臣に引繼ぐものとす
四、準用河川の舊河川敷地中國有に屬するものの處分は國有財產法の定むる所による

極寒地帶の勞働狀態調査

暉峻博士近く渡滿

【東京國通】日本勞働科學研究所長暉峻義等博士は滿洲國三河地方の白系露人の畜產農業を主とする極寒の生活大要並びに勞働狀態の調査を行ふことゝなり廿六日新潟出帆の滿洲丸で出發することゝなつた、大陸の開拓に不屈の精神力の必要は勿論であるが何分にも內地と氣候風土の異つた土地で從つて開拓民の生活もそれに對應する先住民の生活大要は勿論のこと生產經濟消費經濟を科學的に調査研究して優れた點を取り入れる必要があり、滿鐵では本年三月牡丹江橫道河子に開拓科學研究所を設立してこれを勞研の指導下に置いて山室、室川兩博士外八名は九月以來滿人の農業勞働と農村生活の研究を行ひ特に寧安縣北安村の滿人農業家とは起居を共にして貴重な調査を完了して此の程報告書が暉峻博士のもとに到着したが、今度愈よ博士自身が起つて嚴寒の海拉爾山岳地方に赴き白系露人の生活樣式全般を一月廿日より二週間に亘つて調査し兩者を綜合して開拓團の生活勞働に資する貴重なる調査の完璧を期せんとするものである

日本の工場に滿人少年希望

少年技術工不足問題は軍需產業展開に伴ふ日滿を通ずる現象であるが、日本側ではこの深刻なる少年技術工不足狀況を反映、窮餘の一策として滿人少年の日本工場誘致が各方面で畫策されこの程名古屋某工場主から新京商工公會宛て滿人少年の斡旋方を依賴して來た、滿人少年に對する日本工場誘致問題は今回が初めてゞあるため公會では愼重に鑑み條件につき右工場主と打合せる傍ら大使館の意向をも打診した結果大體異議なきものと認め、近く選出し少年の選擇に乘出すことゝなつた、條件は十二歲より廿才に至る滿人少年少女で十三歲未滿五十五錢から出發、廿一歲未滿一圓十錢(男女十錢差額)が養成工としての日給であり、これに年二回の賞與、一回の昇給が豫定されて差當り男女十名宛位が欲しいとのことであるが、成績良好の際は更に第二回、第三回の申込みを行ふといつてゐる

印度商務官 ナ

印度商務官ケイ・エル・ナンジャップ氏は滿支視察のため二十八日うすりい丸で大連入港一月十一日まで各地の視察を行ふ、日程左の通り

十二月二十九日奉天、三十一日まで滯在、一月一日承德を經て北京へ、四日まで滯在、六日奉天、七日午後五時二十分着京九日まで滯在十日京城へ

康德六年を顧みて

本日休載

新京陸上五傑

—フキルドの卷—

新京陸上五傑は體聯新京事務局陸上競技部で編成發表し、トラックは前日既報の通りであるが、フキルドは棒高跳及び砲丸投、圓盤投に新記錄が更新されたことは多大の收穫であつた

◇走幅跳 1菅野三郎(新商)六米四五2松田正文(滿炭)六米四二3山下宗(民生部)六米三八4中島桂介(教員)六米二八5小山田耕郎(工大)六米二一▼昨年度最高記錄=岡本三市(七米一七)昨年度平均六米四九、本年度平均六米三三

◇走高跳 1伊藤行藏(工大)一米七〇2小柴利良(鑛發)一米七〇3小山田耕郎(工大)一米六五3牧之瀨一郎(滿炭)一米六五3北崎安春(新商)一米六五▼昨年度最高記錄=岡本三郎(一米九六)昨年度平均(一米七二)本年度平均(一米六七)

◇棒高跳 1小柴利良(鑛發)三米六〇(新記錄)2柴崎立(三共)三米〇〇3內山博人(新商)二米九〇4尹景鎬(需品局)二米八〇5久保田正義(日滿商)二米七〇▼昨年度最高記錄=尹景鎬(三米一〇)昨年度平均(二米九〇)本年度平均(三米)

◇三段跳 1太田酉作(大興公)一三米〇四2牧之瀨一郎(滿炭)一二米八三3菅野三郎(新商)一二米七八4淵上研一(新中)一二米六〇5中尾正名(新中)一二米五一▼昨年度最高記錄=中島桂介(一三米三七)昨年度平均(一二米五五)本年度平均一二米七五

◇砲丸投 1遠藤恒五郎(滿鐵)一二米三一(新記錄)2李樂文(阿會時)一〇米九二3橋田敏二(新稅)一〇米八三4尹斌炳(新中)一〇米一九5內山博人(新中)九米九一▼昨年度最高記錄=遠藤恒五郎(一一米三二)昨年度平均(一〇米四二)本年度平均(一〇米八三)

◇圓盤投 1遠藤恒五郎(滿鐵)三七米七五(新記錄)2橫井金次(生必需)三六米六二(新記錄)3尹斌炳(新中)三二米九八4坂部保光(三共)三二米四二5橋田敏二(新稅)三〇米三一▼昨年度最高記錄=橫井金次(三六米〇五)昨年度平均(三二米六九)本年度平均(三四米〇二)

◇槍投 1篠田金四郎(中銀)四六米四〇2河村泰男(體聯)四五米〇一3內山博人(新商)四二米四五4中島桂介(教員)四〇米五八5高原一秀(滿鐵)三七米九〇▼昨年度最高記錄=篠田金四郎(四八米三〇)昨年度平均(四四米〇七)本年度平均(四二米八七)

佐伯医学博士新発表「病人に薬より営養食」理想の営養食は天賦の まむしの蒸焼 信用のおける 大連市信濃町(帝国館隣) 小松家本店 偽物

江口夜詩歸社第一回作品 箱根風の旅の唄 徽原上唄 ポリドールレコード

大評判の流行歌! 上海の花売娘 岡晴夫唄 お早くお聽き下さい! キングレコード

陸軍省撰定・大日本雄辯會講談社募集一等當選歌 出征・入營はこの歌で送りませう 出征兵士を送る歌 キングレコード吹込(一枚一圓五十錢)

新京八島通三〇 加藤葬儀社 電(3)三一〇八・三五九一

宇治茶と世帶道具の店 河久商店 三笠町日本橋通角 電(三)三二〇四番

主婦之友社編 家計簿 記け易くて貯金できる 昭和十五年度發賣

貯金報國は家計から……今年は空の大賣行!お求は今すぐ書店で

奉仕特價 八十錢

療病生活(肺病を家庭で治した體驗集)

主婦之友花嫁講座(全十二卷)お作法と美

東京神田 主婦之友社

三徳商事合資會社
工事 一般製罐工事並諸機械 冷煖房換氣衛生給排水 裝置工事鑄物設計施工
營業所 新京特別市清明街二〇六号地 電話(2)3177番
工場 新京鉄北道高砂町八丁目四番地 電話(3)2744番
販賣 機械 作及用材 工瓦線薬 並煉配建 事火氣般 工耐電一

餅は何時から日本にあつたか

鏡餅の由來は？

我國の太古には粟や黍はあつたけれども、米は全くなかつたから粟餅や黍餅はあつたとしても、今日云ふところの糯で拵へた餅はなかつた筈である、それでは現在のやうな餅を食ひ始めたのは凡そ何時頃かと云ふと、どうも

その點が 判然してゐない、尤も記錄に現はれたところでは景行天皇が菟名手といふ者を豐前國に遣はし同國を治めさせた折に同人が仲津郡中臣村に宿つた時に白鳥が北から飛んで來て餅と化し、その餅が暫くの間に芋と化したとあるのが餅の初見である、併しながら此の餅が粟餅か黍餅か稗餅か、それとも今のやうな糯の餅であつたか明確でない、全體我國で餅をモチと訓ませた語源についても定說がない、後世の辭書を見ると餅は丸く拵へるので、望月の形を想ひ寄せてモチヒと稱したのであらうと云はれてゐるが、餘り信用することの出來ぬ說のやうである

◇ ◇

餅を望い物として神に供へたことも古くからの作法と思ふが、年代は判然しない山城風土記の逸文に秦氏の伊呂具が富裕なるままに餅を的として弓を射るとその餅が白鳥と化して

山に飛び その山に稻が生じたので、そこを稻荷と稱したとあるが、此の伊呂具は概ね雄略朝の者と思はれるので、此の時分には既に餅も今のやうな材料を用ひて今の樣に製したものと信じても差支へないやうである、餅のことをカガミと稱し、又は鏡餅とも稱するのは、平安朝この方のことゝ言はれてゐる、即ち宮中の御齒固の餅は、古くから近江國內功の里から獻上することになつてゐて、古今集に「近江のや鏡の山をたてたれば、かねてぞ見ゆる君が千年は」とあるは御齒固のときに此の歌を吟ずるので、且つ鏡餅とも云ふと傳へられてゐる、鎌倉朝になると、餅のこと福をと云つてゐた、壒囊鈔（アイナウセウ）や餅を福と呼んだ事を述べ、更に福引とは一個の餅を二人して引合ひ、引ちぎり、大多得た方を祝ふなりと記してある、後世の福引の起源は即ちこれであつて今に大福餅のある理由もこれで判る、三月の菱餅や五月の柏餅、更に

雛節句の 蓬餅や十月の亥の子餅などは、悉く支那の影響を受けたもので決して我國の固有の習俗ではない、殊に端午の粽餅に至つては全く支那の迷信をそのまゝ我國に移し入れたものである

陸上競技の一年（一）

柴田義次

地表上のすべてが氷に覆はれ、十月の初までグラウンドで練習し試合し、また共に新京を代表して遠征した競技者諸君や指導者諸兄がこの一年間をふり返り見つゝある今、私は新京居住者諸兄と共にわれわれの陸上界を回顧して見よう

本年度 最初の試合は三月廿六日牡丹、白山兩公園內で行はれた「第一回斷郊競走」であり、最後は十一月三日行はれた「耐寒マラソン」でこの一年間を終つてゐる、さて新京市民はこの一年間陸上界の進路をどの方向にとるべき趨勢に置かれて居るだらうか、ではその趨勢を起さしめた原因は何處にあつたのだらうか、私は私を一年前に置きかへてその狀態を見てみよう、新京の立派な指導者諸兄は建設の日まだ淺き新京に優秀な多くの競技者を送り出した、この事は全國的試合に於て必ず第一位を獲得し、日滿對抗に於てかなりの種目が新京選手により日本選手を壓倒し得た事實は餘すところなくこのことを證明してゐる、そしてそれらの代表選手は多くの競技者の中から選び出された

好都合 の事情にあつた彼等になされたものだつた、スポーツ陸上の目的は私がこゝで云々するまでもなく新京のスポーツ愛好者諸兄が充分理念せられるところであり、體育聯盟新京事務局がその念願とする大目的である市民全體の健全なスポーツの普及發達により國民の體位、心位の向上をはかることにあるのだつた、そしてスポーツ陸上もこの線にそつて進んで來たのに少しの誤りもなかつたのだ、また立派なスポーツ爲政者達が誤まるとは考へられない、新京の陸上界は國都として正に恥しからぬ立派な選手と多くの指導者が蔭に居て多くの競技者が作りあげられた、そして陸上はスポーツの內で最も平易なものであり、優劣の差こそあれ誰にも出來る

萬人的 スポーツであり、そして國際スポーツの華であるのだ、スポーツの大目的を萬人が平易に、端的に見現し得るスポーツの一つが陸上であり、陸上をやるのに最もよい狀態が以上の如く新京に與へられて居たのだつた、新京市民はこの平易なスポーツをフリーな氣持でやつて見たくなつて來たのだつた、それは陸上の國際規約などによつて堅苦しくやるのではなくスポーツの本義に則り體位、心位の向上をはかる窮極目的のためにだつた、見方を變へよう、外面的に見て優秀な國內及び國際選手と多くの競技者によつて繰り出された見事な競技會を觀戰し、聲援した結果新京の住民の多くはこのスポーツをフリーな氣持でやつて見ようとしたのだ、これである新京に陸上熱が盛んになつて來たのだつた、そしてこの一年間數々の競技會が多くの競技者によつて益々盛大に擧行せられその絶頂を

市民と 共に日滿華競技會を南嶺のグランドに荒天を厭はず感激裡に觀戰せしめられたのだ、私はこの一年間の數々の競技會のうち記憶に殘るそれらを拾ひあげて見よう

※昆布の溫い角すゐとん※

寒い冬の夕卓に溫い昆布の角すゐとんなど喜ばれませう（材料五人前）

◇…白髮昆布百五十匁をコウロに入れ、かきまはしながら焦がさぬやうにカリカリに煎り上げ、乾いた布巾につゝみ、こまかい粉にもみほぐし、ふるいでふつておきます、次にソバ粉二合を器にとり、片栗粉を五勺加へ、この中へ前の白髮昆布を入れてよくかきまぜます、鍋に水を二合五勺を入れ、煮立ちましてから前の材料を少し宛入れながら木柄杓でかきまはしながら練ります

ねばり氣が出ましたら六寸四方位の竹の皮に匙ですくつてのせ角形によせて平らにならしてから煮立つてゐる湯の中に竹の皮を上にして入れます、そして火がとほりましたところで取出し竹の皮をはがし縱橫に庖丁を入れ廿五切に分けます

◇…別に太いネギを五本天地を少しづゝ切り去り、水で綺麗に洗ひ幅二分、長さ一寸五分位になる樣に小口から斜に切つておきます

◇…次に白味噌卅五匁と甘味噌卅五匁とを一緒にして、うらごしにかけて、鍋に入れ煮出汁大合を加へてよくかきまぜ、火にかけて木柄杓でかきまはしながらよく煮とかします、前のネギをこの中に入れ、さつと煮て前の角すゐとんを五切宛わんに盛り、このネギを五等分してその上にのせ、煮汁をかけ、少量の粉サンセウをかけて供します

時局と婦人（三）

錦ケ丘高女校長 青木昌

それは昨年の冬の或日と記憶致しますが、私は生徒を率ゐまして驛頭に御遺骨の御見送に參つて居りました。偶々其の日は植田前軍司令官閣下が御視察先からお歸り合せになられ、見送お思ひになられたるか、つかつかと我々の近くに進み寄られ、例の慈愛のこもつた梯顏をひげの奧に綻ばされ乍ら「皆樣、屢御苦勞樣です。然し皆樣の一番大事な學業が疎かにならぬやうに」と呼びかけられた事があります。思ひも設けぬ此の出來事に一同は非常に感激した事でありますが驛頭への度々の奉仕を「御苦勞樣」と犒つて下さると同時に「然し一番大事な學業が疎かにならぬ樣に」と言添へられる篤き心遣ひに對しては、深く感謝致すべきであると同時に、私共は省みて、大いに思ひを致すべき內容がこめられてある事を覺えるのであります。即ち如何なる場合に於ても其の本務を見失つてはならぬ其足許を省みなくてはならぬと言ふ親心であります。玆に最近私の耳に致しました可憐な物語を御披露に及びたいと思ひます、或る日一人のお母樣が其の子の學んで居た學校の校長室を訪れ「今日は亡兒の初の命日に當りますので御挨拶に參りました。生前色々格別の御世話樣になりまして」と言はれたさうであります。之だけの事なら世間さう珍らしい事でもなく、皆樣に態態聞いて戴く程でもございませんが、一通りお悔の御挨拶が終りました後、その校長が何か御病中、御臨終の模樣等聞かせて下さいますまいかと申し出でますとお母樣は愛兒の姿を更に思ひ起されてから一しきりさめ〴〵と泣かれた上途切れ途切れに物語られる臨終の話は痛く校長の胸を打ち思はず貰泣をせられたさうです。話の主は或女學校の二年生に學んで居られましたN樣といふ生徒でありますが、二年生に進級して幾ばくもなく春の暮れてゆきます頃ふと肋膜を患ひ、やがて腹膜炎を併發し、後には更に又パラチフスを病み添へて傳染病棟の淋しき一隅で母の手を握りしめ乍ら散つて行つたのです。御母樣の涙乍らの話によりますとN樣は長い病中臨終の最後の一時迄その學校の敎を身を以て守りぬいたといふのであります。側に附き切つて看取つて居る母に向つて屢々呼びかけた話題は「何某先生は或時かういふ事を仰言つた。」「何某先生からかういふ話を聞かせて戴いた。」と病氣の苦しい事を訴へるよりも、常に學校に歸りたい思慕の一念を訴へました。Nさんが一年生の頃、外の組にも皆さうした如く、校長は一學期を通して孝行の話を長々としつゞけました「孝行はどんな時にでも出來る起きて居ても寢て居ても出來ると話された事がありました。例へば看護に手を燒かさぬ樣に心を配るのは孝行である。言ひ附けられた事を嫌でもハイと受けるのは孝行である爲て下さる好意をありがたうございますと感謝するのは孝行である。」と話された事のあるのを、Nさんは眞劍に覺えて居り懸命に死ぬまで實行したのであります。「藥をお呑み」と云へば何時でもハイと云つて呑んださうであります。食べればすぐ苦しい思ひで吐く事は分りきつて居り乍ら「食べて見ませんか」と云へばハイと云つて食べたさうであります

歳末慈善デー

名畫と李香蘭の歌

李香蘭　李燕芬　葉苓　劉恩甲

歳の瀨を控へて酷寒と飢餓線に彷徨する細民に溫かい同情の手を差しのべませうと市公署、社會事業聯合會では例年の如く全市に同情袋を配布して呼びかけてゐるが本社では更にこれ等の細民に同情資金をおくり樂しい正月を迎へることが出來るやうにと市公署、滿映と協同主催で歳末慈善デーを左記に依り開催することとなつた、當日は今日本に於て人氣の絶頂にある李香蘭が

日劇そのまゝの舞臺姿で「白蘭の歌」をうたひ拔くこととなつて居り、その他滿映鶯陣のアトラクションにコロムビヤバンドを配し、最近國都で上映し名畫の誇り高かつた「不思議なヴィクトル氏」その他を配し多彩なプログラムを展開することになつてゐる

12月27日 午後一時 午後七時 二回

於 滿鐵 西廣場倶樂部

プログラム

A アトラクション
- 唄 天涯歌女 苓
- 同 胡弓 步々高 葉
- 同 氣まぐれ帽 劉恩甲
- 同 カンカン帽 劉春榮
- 同 白蓮の歌 李燕芬
- 合唱 双搖舟 李燕芬 劉春榮

- 唄 いとしあの星 荒城の月 白蘭の歌 李香蘭

B 映畫
- 滿映ニュース五十八報
- 映畫月報九報
- 東寶映畫「幼き者の旗」
- 佛名畫「不思議なヴィクトル氏」

C 演奏
- コロムビア・バンド特別出演

會員券一圓　金泰山寶三中 井ニッケ發賣

主催 新京特別市公署 滿洲映畫協會 新京日日新聞社

近づく冬至 柚子湯の藥効

廿六日は冬至です、そこでせう、冬至にユズ湯を申し上げまするのはいつ頃からの風習か知りませんがこれを科學的に見れば寒い冬を迎へて確かにユズ湯は溫まります、それは單純な水よりもユズの中に含まれてゐる有効成分の溶け出したものゝ方が溫まるからで溫泉が普通家庭でたてる風呂より溫まるといふのもやはりこの理窟です、例へば神經痛やリュウマチその他一般の冷え性に効くのです、なほ家庭で出來る藥湯には既報の鐵泉食鹽泉などのほか草根木皮類としてはヒバ（大根の蔭干）蜜柑、ユズ皮、朝鮮人蔘のヒゲ等を布袋に適當量に入れて溶出させたものなども溫まります、この袋入りのものは大體一週間位は使用出來ます、またこの日全國的に小豆とかぼちや

冬至粥の作り方

を煮込んだ冬至粥をつくります、滿洲の皆樣も內地での行事を思ひ出して右の樣な冬至粥を作りませう、作り方＝小豆はうでゝおき別の鍋に小さく切つたかぼちやを皮を下にして並べ水三醬油一、砂糖少しの割で軟かく煮ます、最後に小豆とかぼちやをまぜ、水、鹽、砂糖でまた煮ますが、この時地方によつて甘柿の實を刻んだのや皮、或は干柿を入れるところがあります、甘味の助けのためですが砂糖の甘味とはまた別な風味があつてよいものです

ラヂオ けふの番組

廿三日【土曜日】【M・T・C・Y 新京放送局】

朝

七、三〇（新京）建國體操
七、四八（大連）入港船のお知らせ
七、五〇（新京）ニュース
八、〇〇（大連）中等滿洲語講座 勉
八、二五（大連）朝の音樂 幸
（レコード）ヴァイオリンと管絃樂 一、序奏部と狂想的回旋曲（サンサーンス作曲）二、チゴイネルワイゼン（サラサーテ作曲）ヴァイオリンハイフエッツ、管絃樂ロンドン交響管絃樂團
九、〇〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
九、四五（新京）建國體操
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、〇五（哈爾濱）幼兒の時間「對話と歌」哈爾濱YMCA幼稚園々兒
一〇、二〇（哈爾濱）家庭の時間、座談會「經濟で榮養的な正月料理」哈爾濱友の會々員
一〇、四五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、五〇（哈爾濱）料理獻立

晝

一一、〇〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報
〇、〇一（大連）晝の演藝、歌謠曲（唄廣田ナツ子）伴奏アカシアン・アンサンブル）祈り、哈爾濱夜曲、あの町この町、黑い薔薇、靑春ブルース、出征兵士を送る歌
〇、二〇（大連）箏曲（レコード）越後獅子・今井慶松・他
〇、三〇（東・新）ニュース

晩

一、〇〇（奉・連）經濟市況 北米西部向海外放送
三、三〇（新京）一、アナウンス 二、朝鮮歌謠（獨唱高英子、伴奏趙仁澤、合唱新京高麗音樂研究會）揚山道、桔梗打鈴、朴淵瀑布、臼打鈴、二八靑春歌
四、〇〇（東・新）ニュース 氣象通報
五、二〇（奉天）ニュース 演藝「鮮語」
六、〇〇（大阪）子供の時間、おはなし「みんな仲よし」オハナシクラブ
六、二〇（新京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座、櫻木新吾
七、〇〇（東・新）ニュース 告知事項
七、三〇（東京）國民歌謠 國民奉祝歌紀元二千六百年…子供と家庭の夕…
七、四〇（大阪）一、朗讀「後方現地報告」（JOBK文藝課選）朗讀齋藤讓一、田邊綾子 二、童話劇「建設の四季」劇團ドウゲキ、演出安田利一 三、お話「日本人と西洋人」法學博士河田嗣郎 四、家庭歌劇、白薔薇を賣る少女（JOBK文藝課編）葦原千鶴子他、JOBK唱歌隊、伴奏大阪ラヂオオーケストラ、指揮宮原康朗
九、一〇（東京）歌謠物語 農家の秋
九、三九（東・新）時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

歌謠物語 農家の秋

【後九・一〇 東京より】

物語 夏川靜江

眞杉靜枝の原作を夏川靜江が語ります、獨唱對馬陽子、合唱アケボノ合唱團、伴奏東京放送管絃樂團、音樂指揮伊藤宣二【寫眞は夏川靜江】

夕方近くである、夫千吉に召集令が下りたので、お千代は義弟の豐次が世話になつてゐる松浦の旦那に報告に行くために、村の畦道を息せき切つて走つてゐた、千吉の家では千吉の直ぐ下の弟淺吉が先に入營してゐる、そこに今度千吉自身に召集令が下りたので、お千代は、しつかりしなければと身の引きしまる思ひがしたのであつた、松浦の家を出てくると、淺吉の許婚、お濱に會つた、お濱はお千代の強い覺悟をきいて心强く思ふ、どこからともなく唄聲が聞えてくる、それは「みのり」であつた、二人はいつしかそれに和した、千吉が入隊した翌日突然弟の淺吉が歸つて來た、それは特別のはからひで、刈入れの手傳に一週間歸農が許されたのである、そして淺吉の話では千吉からくれ〴〵も水車の向ふのたんぼを頼まれてきたと言ふのだつた、水車の向ふのたんぼ、それはお千代の實家のたんぼのことだつた

運勢

適確なる運命鑑定は信用のある易斷所で

高島の活斷こそ千金の價値!!!

運勢 適業 家相 姓名 病氣 其他

場所 新京寶山百貨店前 高島易斷所

旅行にも 同伴して下さい 割れぬ、嵩らぬ 便利な 丹頂を！

パリー製に優る 國產最高基準品 丹頂チック 純植物性 專賣特許

御婦人の方の整髮にも！ 金鶴香水株式會社製品

伊豆椿 つや出し香油

リボンと良い香油は淑女のお嗜み!!

大島椿本舗

お肌の榮養と健康美を增す！

オリヂナルクリーム

医學・藥學 化學の粹を集めて 皮膚に榮養を與へ 健康美 自然美 を發揮する 近代化粧料

本品は 最良の皮膚榮養素美白・漂白劑を原料とし

熟練せる 技術に依り製造せる整膚料で萬人の

趣味 嗜好に適せる優雅爽快なる香氣を附してあります

性狀は 之を使用する際快く溶けて皮膚に入り肌の

保護 榮養、漂白及美化の効を全くする點にあります。

効能 皮膚の「キメ」を細かにし、肌を柔かに、「アレ」を絶對に止め、色を白くし、日ヤケを防ぎ、ヒゲ剃り後の整膚料又白粉下として用ひ特効があります。

原料香水オリヂナル本舗 株式會社 安藤井筒堂 東京市日本橋區水天宮前

學藝

天邪鬼娘（九）

簡豐子

突然（他の若い男と遊んで歩いて居る）と言ふ敬子の言つた言葉が刺すやうに鋭く頭の中に浮び上つた。

（嘘だつたのか。おためごかしを言つて……。）

むつくりと起き上りながら、彼は險しく闇を睨んだ。

（あんな事を言つて、他に好きな男が出來たものだから……。）

（今夜の事だつて、俺のせゐぢやない。皆、あの人のせゐなんだ。）

（もしかすると、女一人で今頃……。）

ぢつとして居れない焦燥を感じて、彼は頭から合オーバーをかぶるなり、外へそつと忍び出た。

何となく、アパートのそばに行つて見たくて堪らないのだ。

（一目でいゝ、チラとでもいゝから見たい。）乾いたやうに念じながら、彼はひたむきに道を急いだ。

曇つて居た空から、ボツボツ降り出した雨が、本通りに出ると、ざあつと急に風も加へて激しく降り出したが、濡れねずみになつて彼はアパートの前まで辿りついた。

醉ひはやゝさめかけて居たが、暗い道に立つて、仄かな色の流れ出るその窓を見上げた時、彼は愛執の炎に全く燒きつくされた。

何時までたつても人影すら動かぬ窓を見つめて暫く佇んで居た彼は、種々の想像や妄想で一ぱいになつたまゝ、そろ〱とアパートの入口に近づいて行つた。

まだ戸は開いて居て、廊下には鈍い電燈が點り、微かな笑ひ聲が、何處かの部屋でして居た。

彼はつひに廊下に入つて行つた。ポケットの中に、この間、預つた合鍵が、何時か彼の指先に固く摑みついて居た。

急がれるやうに、どんどん二階に走りのぼつた彼は十一號室の前に立止ると一寸躊ろいで、耳をすました。狂つたやうな自分の心臟の鼓動が、がんがん擣がつて居る。

カチリ。彼の指の中で微な音が立つと、音もなく扉が開いた。

何處かで、ざあ〱と水の音がする。

影のやうにすべりこんで戸をしつかり閉めた彼は、今にも跳び出しさうな胸に手をあてゝ、せい〱と息をついた。

淡い紫色の光が、夢のやうに漂ひ、靜かに平和な室内の道具が、ひつそりと坐つて、この不意の闖入者を咎める氣配もない。

後悔と恐怖が、さつと彼の心に閃めき去つたが、彼の眼は、スタンドの曖かな光にくるまつて、白い顎を見せて居る美緒子の、長閑な寢顏に吸ひよせられて行つた。

絞り模樣の掛布團の上に小さな本が投出され、その傍に、ほとんど裸かの、可愛いゝ腕が無雜作に置いてあつた。

そして、彼女は、彼の來たのを知りながら、微笑して、（私は眠つたふりをして居るのよ）と言つて居るやうに思はれた。

ぢり〱とベットの端に近づいて行つた彼は、全く白痴のやうに口を開けて彼女の唇を、滑かな頰を、柔かな耳たぶを、亂れた髮を一心に見つめた、凡ての事が、そして理性すらも全く闇になつてゐた。

………。だがその時、ふつと彼女は瞳を開いた。

途端がばと身を伏せて來た秋本の手を、夢中でふりもぎつて、跳ねおきた美緒子は、思はず口を抑へながら、張りさける程眼を見張つた。

「ゆるして、ゆるして…」、口走つて、亂されたやうに摑みつく秋本の手を、避けやうとしてベットの下に轉げ落ちたが、痛みも感じなかつた。

恐れと愕きの餘り、聲も出なかつた。

脊にかゝつた手を捥ぎとると、彼女は廊下を、いきなり階段にかけ下りて、あたりを見廻すと、そのまゝ外へ飛び出した。おかしな事には、彼女は、兄の所へ兄の家へ行くつもりだつた

明るい佳作

小松「赤字會計」（『文選』1）

これは小松氏が最も彼の良さを發揮した一作であると言へよう。

妻子があり、或る所に勤務してゐる男、そのタイピストと仲好くなつたりしてゐる、毎月の月給は赤字なのである。だが、その女との愛情もやがてらすれ、平々凡々たる生活にかへる。時には妻と爭つたりしながら……。

作者はこれを輕妙なしかも潤ひのある筆致で描き上げてゐる。赤字會計ではあるがこれには生活の明るさがある。満人文學を暗い〱と難ずる批評家諸君に一讀をすゝめたいと思ふ。（御恒衛士）

滿洲文學本年の回顧（二）

創作活動の旺盛化を慶す

大内隆雄

本年になつて滿洲全體に創作活動が大いに旺盛になつたことは特記して置かなければならぬ。「滿洲全體に」といふのは、新京も大連も奉天も哈爾濱も撫順も——とさういつた地域の意味でも言へるし、また日系並びに滿系の双方に亘つてといふ意味でも言へるのである。

その具體的な現はれは、第一には各新聞、雜誌が競ふやうにして創作を載せたことであつた。次には各同人雜誌がそれ〲にその同人たちの力作を載せるのに努めたことであつた。『作文』の各輯、殊にその最近の第四十輯、それから『滿洲浪曼』の二、三、四輯、撫順の『斷層』の最近號などが日本人の側のものであり、滿人側では『藝文志』が部厚い一輯と二輯とを出した、また奉天では『文選』が刊行された。『新青年』の文藝欄にも注目すべきものがあつた。『興滿文化月報』も良くなつて來た。斯うした例が擧げられるのである。まさに滿洲文學には未曾有の、開花期がやつて來たと見えた。

× ×

個々の作家について言ふならば、先づ吉野治夫は、在滿日本人の生活に鋭い探究と批判の眼を向けた作品を書いた「輕薄文化草紙」（『作文』）「秋」（『滿洲浪曼特輯』）はその代表的なものであつた。北村謙次郎もこの滿洲に育つた若い魂の成長を、その環境との緊密な結びつきの上に描き上げて行つた。連作「或る環境」のいはゆる忠一ものがそれであつた。

例の滿人ものを進めたものに『作文』の青木實と、日向伸夫とがある。青木は連作「北邊」に於いて農事合作社の事業を中心にたんねんな彼の調べた藝術を作り出した、尤も今までのところ、この方向に傾注して藝術性を稀薄にした感じがあるのは問題とされるべきであらう。日向伸夫は「轉轍器第八號」で滿人社會へ深い理解を示し、「春遠胡同」ではその上にロマンテイシズムを盛り得た。竹内正一の「馬家溝」秋原勝二の一作なども記憶さるべきであつた。

女流では三宅豐子と、晶埜ふみの二人を先づあげたい。三宅豐子の「塒の歌」（『作文』）は彼女の心境の歌であつた。晶埜ふみの「綠の歌」は生活の反省の上に強い希望を重ね上げ、稀らしく構成力を見せた作品であつた。そのほか本紙によつた簡豐子の「天邪鬼娘」も記錄してよい。

上野凌嵱の「新らたなる村」（『作文』）は私に多くのことを考へさせた。他の機會にすでに書いたから、こゝには省こう。

長谷川濬についても屢々書いて來たから省略させて貰はう。そのほか短篇の町原幸二、寡作ではあつたが今村榮治、新人の筒井俊一、本紙その他に多くを書いた河利致、それから又、神戸悌、富田壽、日下熙、北尾陽三、多木羊二、奧一、牛島春子、福家富士夫、工淸定、木崎龍、石森延男、大谷健夫、大脇一雄、遠藤美津男、中山美之、宮井一郎、宮原欣、母里山正夫等の諸作があつたことも記錄して置きたい。

× ×

以上は積極面だけを書いたが、私から見て缺乏感を感ぜしめた點、もつと要望したい點などもあつた。思想の缺乏、知性の不足など殊にさうであつたと思ふ。だがこれらの點については別の機會にすでに書いた。

× ×

粗雜だが日系の創作については以上で終り、次に滿系の作品活動について書くことゝしたい。

創作

北京に引揚げることに付いて（四）

河利致

彼女は、相手の男にでも逢ふ樣なつもりでやつて來た、此頃の情緒としてでは飼臺に向ひ合つて飯を一緒にしてゐる新婚夫婦…それを想はせるのだ。私は「畜生!」と叫びたかつた。呶鳴り飛ばしたかつた。私はそのきつかけを狙つてみた。彼女は勝手に紅茶をつくつて飲んでゐる。「これは貰男のセエーターですよ」彼女は、眼を以てそれを示してゐる。彼女の動作は、私には全く譯が解らなくなつて仕舞つた。私は彼女に齒向ふ氣持になれなかつた。

私は朝が早かつた。その朝も六時に起き上つて仕事に出掛ける迄の三時間を、讀書、炊事、掃除の三課目を順々に片附けてゐた。すると突然、表ドアーを爪で掻く音がきこえてきた。やがてその次にはこんこんと叩く輕い響がしてきた。その次には暴々しい雜然とした音響が、なかの硝子障子をびりびり鳴らし始めてきた。私は猫の類の惡戯でないことに感付いた。

「どなた!?」

私は思ひきり太い聲を張つた。

「河さんのお宅はこちらでせうか?」

外の聲はかなりのスピードであつた、靴の音の他に下駄の跫音もある。人間は二人以上の複數であることが豫想された。

「さうです。何か?……」

私はその言葉の了らないうちにドアーを開けて仕舞つた。

シユーバーを被つた獸のやうな人間が豫想した通り二人突立つてゐた。

「光つちやんの結婚式は盛大でした。お兄いさんが來てくれないつていつて大變こぼしてゐましたよ。あの娘は店でもう少し働いてゐて貰ひたかつたんでしたが、赤とない良緣、私共では店のことはどつちでもいい本人のために、と思つて大手を廣げて贊成したやうな譯でしてね。」

女の聲であつた。

「お妹さんを貰つた相手の男は幸福者ですよ。第一番に苦勞しなさつておいでだから、家庭のことにかけては、立派に切り開き出來るでせうな。」

男の嗄聲であつた。二人の者は上り端に腰を下ろしてゐた。

私には何のことやら見當がつかなかつた。ただ、人情味のある假定話であるとさう思つてみた。しかし藪から棒のこの咄は私を狼狽させずには置かなかつた。

男は又言ふのである。

「實はそれで、別に今日と決つたことはないのですがな、光枝さんの結婚費……その私共で立替えた分の二十三圓五十五錢、ざつと二十四圓ですかな、こちらに來たついでに頂戴して置いたらと思つて、小早くからお伺ひしたやうな次第でして、へ」

女は女で又、男の言葉につづけるのである。

「勘定つてものは延びるとお互ひによくないものでしてね、それで早速お邪魔いたしたやうな始末で……」

私は思はず笑ひ出して仕舞つた。二人の者は、崖に落つこちたやうな顏つきをしてゐた。

「私には光枝といふ妹なんかありませんし、第一に結婚なんてこと私の知つたことぢやありません。何かの間違ひぢやありませんか。」

私は再び高く笑つた。しかしだん〱笑へなくなつて仕舞つた。野良犬に嚙まれたやうな忌々しさが憤りとなつてきたからだつた。

「光枝つて女……私の妹だつて言つてたんですね。お氣毒なことです。私には女給になつてゐる妹なんかありません。あなた方は騙されてゐるんぢやないでせうか。」

私は、はつきり言つてやつた。二人の者は顏を見合せてやがて出て行つた。

私は暫くしてのちにお隣りの黒い襟の女の家を尋ねた。女はゐなかつた。古新聞が疊の上に大場をとつて逼つてゐた。

「全く話にも繪にもならねえことだ。」

私は、黒い襟の女が光枝であつたことをはじめて知つた。氣が付いたときにはその女は何處かへ行つて仕舞つた。借家人は醉拂ひだけのものか。

「北京に引揚げることに決心してみては。」

妻から續いて手紙が屆いた。私の今の生活は、その罪が誰にあらうとも亂れてゐる。北京に行つたら、今のこの亂れた生活が恢復できるであらうか。私は考へないことはなかつた。しかし血管のなかの血が變化しない限り、チチハルを北京に置き換へてみるだけのものにしかならない。私のとどの詰りの考へはこれであつた。

「自分はそれでもいいだらうけどこの兒が。」

妻は頻りとそれを繰返してゐるやうに思はれた。

「だつて仕樣がないぢやないか!」

私はかう妻に答へなければならない。

十日ほど經つてから妻は歸つてきた。私は妻に話すのであつた。

「一年經ちやそれだけ大きくなるよ。騙した者、騙された者も一緒に大きくなるところが不思議さ。厄介を掛けた者も、掛けられた者も惚れて一つの家を持つた者も、喧嘩して別れ〱になつだ者も奇妙に肥つて行くさ。生活にとつて肝腎なのは、貧乏してゐても肩身を廣く歩くことだ。騙されるよ!お前が私と結婚したのとおなじで仕方ないぢやないか。」

妻の顏は明るかつた。妻は微笑んで言ふのだ。

「あんたの病氣、死なゝければ癒らないわね。」

私は高々と笑つた。眠つてゐた。利通は吃驚して眼を開いた。利通は莞爾り、何が可笑しいのか笑つた。（完）

産婦人科 堀山医院 蓬莱町一丁目 電話③3180

祝町三丁目ノ三 羽年眼科 電三、四二五五

各方面でさかんに愛用されてゐる！今までとちがふ新しい胃腸薬!!

慢性。胃腸

胃腸病の原因は？

胸やけがする、酸い液が出る、胃が痛む、胃が重くるしい、胃がヂヤブ〱鳴る、腹が張る。或は下痢、しぶり腹、雷鳴などがつゞくといふやうに、絶えず慢性的に胃腸の惡い人は、十中の八九まで胃か腸の粘膜にキズかタヾレができてゐます。

これが、すなはち慢性胃腸病の最大原因であつて、胃腸病が一度コヂレて慢性となると却々治らないといふのも、此のキズやタヾレが治らないからです。

新しい特長とは？

最新の胃腸薬トモサンは今までの胃腸薬とちがひ此のキズとタヾレを、ちやうど創薬のやうに被覆治療して健康粘膜に回復させ、さらに胃腸内の有毒素と腐敗醱酵物を吸收して胃腸内部を淸掃するのが新しい特長です。

胃腸が活潑に働く

トモサンを服用すると、胸やけ、胃痛、腹張、下痢、しぶり腹などの消退が早いばかりか、胃腸のはたらきが活潑になるのは、胃腸粘膜のキズやタヾレが治療され、且つ胃腸内部が淸掃されるからであります。

こんな症状の方に特に好適です

一、胃酸過多症で慢性的に酸つぱい液の出る人、胃壁が荒れてゐて、胃部に灼熱感がある人、又は食後か空腹時に胃痛を伴ふ人。

一、慢性胃カタルは胃弱、胃下垂、胃擴張と殆んど同樣で、胃が張つたり、食慾がなく、時に食慾があつても食べられない人。

一、慢性腸カタル、或は腸内異常醱酵で、絶えず下痢便、しぶり腹、雷鳴などがつゞくとか、また一日に五回も六回も下痢をして健康便は一ヶ月に數回しかない人。

一、その外、酒、タバコとか、甘い物、辛い物、脂ら物などが好きで、絶えず胃腸が惡くどうしても治らない人。

輕症は十日分（七十錢）か一ヶ月分（一圓五十錢）、重症は三ヶ月分（三圓七十錢）が好適です。各地の藥店にあります。

トモサン説明書進呈

販賣元 東京市日本橋區本町三ノ一 友田合資會社 電話日本橋（二四）二〇、二六一、七〇七 振替東京一九二八

トモサン

鏡のあるところ 必ずコロンあり

がつちり素肌美同盟 寒氣侵略の不安解消！

HECHIMA COLOGNE

ヘチマコロン

洗顔・入浴後に お化粧下に 荒れ止めに ヒゲソリ後に

本舗・東京 株式會社 近源商店

胃腸

消化に

毒けし

船や車の旅行には

是非！とも仁丹の御携行が必要！

疲れや、頭痛、目眩も仁丹で心配なく旅行が出來ます

口中殺菌に
頭痛・目暈に
疲勞恢復に
食慾減退に

戰地への慰問袋や手紙に同封される

仁丹

◎胃腸を整へ、氣分を常に明朗に

◎胃痛、腹痛、嘔吐等の諸症狀も消退して機能を健全に補正し

◎食慾消化力の調整に、又强盛な抗菌力をも賦與する

宇治茶　河久商店　三笠町二丁目　電(三)三一〇四番

高級清酒　滿洲櫻　新京櫻屋商店

高級卷煙草

ウォルドルフ

VIRGINIA CIGARETTES

LIGGETT & MYERS TOBACCO CO. (CHINA) LTD

TWF-5

補血强壯

ブルトーゼ

体位向上

株式會社　藤澤友吉商店

奉天市加茂町十五番地・大連市山縣通七番地

天津日界常盤街一番地・上海密勒路八號

B1404

国策型の胃腸をつくる

節米だ！代用食だ！混用食だ！と白米禁止令まで實施して、戰時下の國民食糧確保に躍起の今日、この大切な米を毎日々々無駄に捨てゝゐるものがある。

慢性の胃腸病者がそれだ!!

もちろん、健康人だとて攝取食量の全部を榮養化させてゐるわけではないが、胃腸障害のある者ほどその無駄が多いのは事實だ。何しろ長い間の無理不攝生、知らず〳〵の不養生に傷つき爛れた胃腸の內壁、消化は鈍り、吸收は衰へるのも當然、食後々々の胸やけ、噯氣、惡心、胃痛、腹痛、下痢、嘔吐など、不快な症狀百出はその證左だ！

ましてこの先、白米より消化率の悪い半搗米、七分搗米の常食とあつては、この苦患いよ〳〵重る一方！こんな非國策的な胃腸は一日も早く治療補正して、健全旺盛な消化機能を用意することが健康防衛の上からも、國策即應の立前からも銃後國民刻下の責務であらねばならぬ。

治療藥アイフには病源、對症二重に働く作用があり、主薬が胃腸內壁の疾變部に沈着して炎症を癒やし、粘膜を强め、弛緩を引緊め、分泌や蠕動機能の異常を整へると共に、腸管內の有毒物質を吸着して體外に排出する等廣汎な病源治療を營み、併せて、胸やけ、噯氣、惡心、胃痛、腹痛、下痢便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等の諸症狀をも消退して機能の恢復を速め、國策型の胃腸をつくります。

藥價　四日分　七十五錢・八日分　一圓五十錢
十七日分　三　圓・便秘症には加減アイフ
軍隊用特製　五圓・十圓・十五圓・三十圓

▼全國到る處の有名藥店にあり▲

發賣本舗　大阪市東區淸水谷西之町　順和商會
振替大阪三四五番　電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三番

支店　東京市本鄕區眞砂町九番地
大連市山縣通九八番館

THE AIFU

慢性胃腸病にはアイフ

故西田氏社葬 滿洲電々理事故西田猪之輔氏の電々社葬は二十二日午後二時から同社講堂に於て盛大に執行された

元氣で活躍中
ソ聯側の歡待至れり盡せり
チタ會議代表から初便り

日ソ國交正常化への試金石としてその成果を期待されてゐる滿蒙國境劃定委員會のチタにおける會議は日滿ソ蒙四國代表者間において目下折衝中であるが、その後の會議の進行狀況につき日本側代表久保田氏より哈爾濱總領事館宛に出發後初の私便が齎された、これによると

一行は元氣で毎日頑張つてゐる、會議の前途は未だ樂觀を許さないがソ聯側の日滿兩國の代表に對する歡待は實に至れり盡せりで、特にソ蒙側が懇意ある態度を以て終始會議に臨んでゐるのは非常に愉快に感じて居る

と言ふ意味のことが記されてをり、出發以來一度の音信もなくその後の消息を案じてゐた哈爾濱總領事館も一行元氣の報を入れてほつとして居る

徹宵の檢索
警戒陣愈よ强化!

旋風的檢索はなほも續く…二十二日午後九時を期して首都警察廳では田村副總監指揮の下に廳下各署員總動員して市内の要所々々に張られてゐる歳末警戒線を一段と强化し、蟻一匹這ひ出る隙のない布陣の中をそれぞれ滿人料理店街、同風呂、朝鮮料理店街、カフエー紅燈街を隈なく遊動檢索、擧動不審者は片つ端から檢問した、此の連續拔打的の檢索に滿人風呂、旅館等でとんだ濡れ場を押へられるもの、又ナンセンスを演ずるもの續出したが、檢索は徹宵續けられた

けふは冬至

廿三日は一年のうちで最も晝間の短い日、午前三時六分が年廿四節の最後の節冬至であるこの日新京の日の出は午前八時十分、日の入りは午後五時四分となつてゐるが、例年に較べると大變暖かく、中央觀象臺では語る

北支にある高氣壓は南東に移動し、黄海の低氣壓にも變りがないので廿三日も新京以南はぐづついた薄曇りの空模様でせう氣溫は廿二日に較べると幾分低下するでせうがバイカル湖附近に優勢な高氣壓が現はれない限り急に寒くはならないと思ひます

町會役員選出に意外な對立
首都本部の推薦を大經區町會拒否
自主的立場から銓衡

國都の各町會長、副町會長等我等の役員推薦は目下全市に實施中でそれぞれ選良の推薦を終り市當局に報告されつゝあるが、大經區内が選出に異狀をもたらしてゐる、即ち大經區では區内町會役員の推薦を全町民の意思を尊重する意味から各戸に推薦狀を配布記名させる方法に據らうとしたがこの方法は選擧の形式を採るもので國情に沿はぬとの理由に協和會首都本部が注意を促し他の方法によることゝなり考究中のところ首都本部では再び同區に對し役員の推薦を首都本部に一任するやう申込んで來た、然し町會側は自治體であり町會役員は飽くまで町會員の總意に基く眞に我等の役員であらねばならぬとの建前に立ち遂に兩者對立、役員の推薦は一時行惱みの形となつたが、町會側は自説に基き首都本部より推薦して來た役員を斷乎拒否し滿人側三町會の役員は町會自體によつて推薦既に決定日本人側町會、永長路、清明街自强街、大經路、等四町會の役員推薦については二十二日午後二時から大同大街大興公司地階青葉グリル集會場に於て役員會を開催愼重協議の結果、銓衡委員を設け全町民の同意を求めた後銓衡委員に於て役員を推薦する事に決定散會した

自主に對する双方見解の對立
成り行き注目さる

かくした町の役員推薦について協和會首都本部と町會側が對立關係を來した根本的原因は町會は事實上分會の地域單位となつてをり、市公署の行政組織として町會をみた場合は自主的色彩が濃くなり市民の選擧は何等非合理的ではないが、事實上協和會分會と町會が二位一體である關係上役員を首都本部で推薦することは協和會としても妥當な要求ともみられ、市民と協和會との自主に對する限界と滿洲國に對する政治的認識の相違を如實に物語るもので成り行きは注目されてゐる

懇談會をやめて國防費に獻金
弘濟會從業員の美擧

新京驛構内に在る財團法人滿洲弘濟會新京營業所從事員諸氏は時局柄、年末に催す懇親會を取止めその費用四十二圓也と、驛構内で拾ひ集めたビール瓶、サイダー瓶の口金を賣却した代金八圓と併せて五十圓也を二十二日午後本社に寄託あり關東軍を通じ國防獻金の手續を了した

白系露人慰問袋を獻金

新京白系露人事務局統制下の新京吉林兩市及び松花江鯊門兩站在住の白系露人は身命を賭して赤魔と戰ふ日滿兩軍將兵に感謝の誠を捧げるためかねて慰問金を募集中であつたが、この程五百餘圓となつたのでこのうち四百六十圓で慰問袋二二六個を作製、廿二日午後四時同局長アアヤスコルスキー氏及び婦人部長プラトドレワ女史が一同を代表して關東軍を訪れ、慰問袋と現金五十圓を獻納し係官をいたく感激せしめた

鉛板を盗む

二十二日午後一時頃順天署李刑事が豫ねてから窃盗容疑者として内偵中であつた永昌路四二三居住廣錫範(二六)を本署に引致取調べた結果同人は本年十一月下旬頃から十二月中旬頃にかけて前後四回に亘り永昌路滿鮮日報社倉庫内から活字用鉛板十本(八百圓)を窃取五馬路古物商に賣り飛ばしてゐた事が判明した

新京にもボップスレー

スキーが日本でも國防スポーツとして再認識され、來年の神宮競技に「國防競技」として登場する等スキーの重要性が叫ばれてゐる折柄市公署體育股でも生徒、兒童の間に對する認識と體位向上の建前からその第一歩として兒玉公園内にボップスレーのスロープを作成、普及に乘り出した、橇は手初めに二臺を註文近日中に出來上るので兒玉公園に小ボップスレーが出現、數日中に行はれることになつた

滿炭新社屋竣工 昨年六月二十九日高岡組の手によつて起工された滿炭新社屋は十二月に入つて竣工を見るに至り四階建「近代式」の威容は興仁大路に一異彩を放つてゐる、敷地總面積二二、二〇六平方米▼社屋(本館)延坪五五七平方米、一、九七三平方米(別館)延坪一一三、〇八六平方米▼建築費百五十萬圓といはれ近代的明朗な相貌はいかにも滿洲國產業人の社屋としてふさはしいものがある、二十三日より二十六日迄に移轉を完了の上全社員執務することになつてゐるが、舊社屋は同社の子會社が使用する筈である、なほ新社屋落成式は明夏七月頃擧行の豫定

崇高なる軍人精神
死して殘す訓戒
花形中尉慰偲ぶ切々たる追慕記

壮なるかなノモンハンの空を朱に染め壮烈限りなき戰死を遂げたわが荒鷲部隊の名パイロット花形昭大尉のいまなは燦たる遺烈を偲び高原の空高く眠る大尉の忠魂に捧げる戰友ならびに部下將兵がありし日の大尉に物云ふ如き切々胸を打つ花形大尉追慕の手記がある

△隊長佐野金一 花形君とは所澤飛行學校以來影の形に添ふ如く一緒であつた、その大尉が昭和十三年春から自分の部隊に着任した、生死を共に死の最後までも報國の誠を盡さうと固く手を握り合つたのも束の間、君はノモンハンの空に華と散つた、無口で優しく圓滿すぎる位であつたこの高潔溫情の人格は部隊の將兵尊敬の的であつた、部隊全將兵は今もなほ君の戰死に哀悼の意を捧げると共に偉大にして崇高なるその人格を偲び君の遺勳に應へんとしてゐる

△曹長勝尾文治 外蒙ソ軍がいまだ猛威を逞うしてゐたころ我々は大尉をはじめ辻、小山准尉と共に二番機の名コンビであつた、爆撃行を共にしたこと廿餘回、ある日の戰闘では突如機關が故障し僅か五十米の高度で歸還した時も大尉は操縱者小山准尉を固く信じて操縱に手を觸れなかつた又敵地上空にて爆彈創に自爆を決意着陸した時も大尉は默つて見てゐてくれた、操縱者が最も嫌ふ側方からの手出しは絶對しなかつた、部下を信じて疑はぬ大尉の溫情にはゐた、何時も我々は蔭で泣いてゐた、その大尉が戰死された、共に死ねなかつた我々は大尉を偲んで追慕の涙にぬれてゐる

△上等兵別府政市 寡默謹嚴その堂々たる體格は典型的武人であつた大尉は搭乘に際し縛帶を絶對附けなかつた、常に決死の覺悟で出發されてゐた、何時も「空中勤務者は必死の信念で進み常に身邊を整理し死に對する覺悟を固めて置かねばならぬ」といはれてゐた果して大尉の遺品は整然として整理されてあつた實に大尉殿の沈着豪膽なる軍人精神は死してなほ我々を訓戒されてゐるのである

なほ三好弘上等兵、岡田義雄一等兵、中村將雄軍曹等も同樣大尉追慕の手記を綴り讀むものをして感激の涙にむせばせてゐる

來年一月から貯金部愈よ開設
貯蓄の奬勵へ郵貯利上も斷行

政府は國民の貯蓄を奬勵して貯蓄資金の統制運用を圖るため中銀内に貯金部を設置する事となりこれが設置に關する貯金部法その他關係法令は一括して廿一日國務院會議に於て可決を見たので近く參議府會議の諮詢を經て明年一月一日より實施される事となつた、即ち貯金部資金は經濟部大臣の管理の下に中銀の別勘定として運用されるが、その運用計畫並に收支計畫の決定及び變更は一切企畫委員會に於て決定することゝなつてゐる、而して運用の對象は主として國債の買入その他有利なる國策事業投資となつてをり、これに伴ひ企畫委員會の審議を經て郵貯の利上を斷行して國民貯蓄の積極的奬勵を圖る事となつてゐるが、貯金部に於て運用される資金は郵貯、郵政生保その他を合せて大體一億三、四千萬圓と見られてをり、これが運用には多大の期待が懸けられてゐる、貯金部法骨子左の如し

△資金範圍=(一)郵政貯金として又は郵政總局の受入れたる現金(二)郵政生命保險特別會計の積立金及び餘裕金(三)政府共濟特別會計積立金及び餘裕金(四)恩給特別會計積立金及び餘裕金(五)右の外法人その他の團體の貯蓄資金にして經濟部大臣の指定するもの

△運用範圍=(一)國債又は地方債(借入金を含む)の應募の引受又は買入(二)特に法律を制定したる會社の株式又は社債の應募引受又は買入(三)經濟部大臣の指定する法人への貸付又は有價證券の應募引受又は買入(四)中銀に對する預金

松島瑞典公使

赴歐の途にある松島瑞典公使は二十二日午後五時半の日滿連絡機で入京した

流し兼ねる年越しの垢
大晦日、やつと一時間だけ延長
錢湯に祟る石炭難

今年の憂さと垢とをサラリと洗ひ流してサッパリした皇紀二千六百年の朝を迎へる浴槽の越年も、今年は節炭運動の影響を眞正面に受けて十二時限り、除夜の鐘を湯ぶねの中で聞いて文字通り新しい氣持になるなどといふ乙な趣向は戰時下の大晦日には禁物らしい、例年大晦日の夜は午前三時ごろまで營業してゐた新京市内十一軒の日本浴場は、去る十一日の組合例會の席上何とかして少しでも長く開場してこの便宜を圖りたいと協議したが何としても方法がなく遂に一時間だけの延長

即ち平日正午から午後十一時までのところを大晦日は十二時まで、それも石炭の入荷如何では逆に短縮するかも知れぬといふ但し書がついてゐる、元旦は恒例によつて休業二日から五日までは午前十時から午後六時まで、松の内はどうやら朝風呂の快味は味はれるがいづれにせよ書き入れの歳末年頭を控へて肝腎な燃料の入手に新京湯屋組合は苦慮をつゞけてをり一般公衆の協力と自肅を要望してゐる

これに付き同組合月番幹事の三笠町月の湯事久保田源次郎氏は語る

御迷惑かけて申わけありませんが何しろ石炭がなくてはどうにもなりません、いろいろ取締られてゐましてこればかりは致方がないのです、今年に入り燃料不足のため時々臨時休業したやうなこともありました、大晦日はたつた一時間の延長ですがこれがせめてものサービスですからどうか皆樣も皆さんが氣持ちのいゝやう出來るだけ早く短く御利用下さるやう御願ひしたく思つてゐます

國民生活調整へ經濟活動積極化
會運動として展開

全聯處理委員幹事會第五部 康德六年全聯處理第五部委員會及び幹事會(國民生活の向上に關する事項=金融、商事、公課及び勞資關係)は廿二日午後二時より協和會中央本部第一會議室に於て皆川委員長以下關係者三十四名出席のもとに開催、皆川委員長の挨拶に次いで佐藤副査代理より實施要領につき説明をなしたる後、それぞれ議案擔當機關ならびに責任幹事を協議決定同四時散會したが特に本年度全聯の中心課題として物價委員會で審議された物資ならびに物價に關する問題は國民生活上最も重要であるから協和會では明年度運動方針として新經濟體制と國民生活の調整を主眼とする經濟活動の積極化を企圖してゐるが處理委員及び幹事會としては單なる事項處理から離れて物資の需給、價格の統制物價昂騰の抑制ならびに協和會の協力等につき根本的對策を講じ會運動として展開せしめるべく特別分科會を設置して萬全を期する事となつたがその構成は經濟產業兩部ならびに專賣總局興農合作社中央會、消費組合、生活必需品會社、日滿商事その他關係機關ならびに民間權威者を網羅し「米」「石炭」「小麥粉」等の品種別または「價格問題」「配給問題」等の事項別に組織するか否かは目下考究中である

産婦人科 堀山医院 蓬莱町一丁目 電話③3180

お父様閣下慰問
軍司令官令息等來京

梅津全權大使の令息學習院中等科四年生美一君(一八)令嬢美代さん(二一)の二人はお正月休みを利用し嚴寒の第一線にあるお父様閣下を慰問するため廿二日午後五時二十分新京着あじあで來京した、驛頭には梶副官や女中さん二人が出迎へ直ちになつかしの官邸に入り約一ケ月ぶりで御父樣と對面した、美一君は流石に軍人の子息らしく口をつぐんで語らず美代さんが代つて淑やかに語る

正月は一家でと思ひまして參りましたので別に慰問と申上げるほどではありませんの、私はずつとこちらに居りますが、美一は學校の始まる十日ごろ歸りませう

谷口治安部警務司長けふ着任

治安部新警務司長谷口明三氏は廿三日午後五時二十分着列車で單身着任する

旱害慰問使

滿洲國政府より旱害慰問使として派遣された總務廳谷次長は峰參事官、崔協和會參與外一名を帶同して廿二日午後二時三十分のぞみで京城着大野政務總監を訪問、總督室において旱害に對する滿洲國としての鄭重な見舞の辭を述べた上同國政府、協和會及び特殊會社の醵出にかかる旱害慰問金十一萬圓を贈呈した

●故中村氏遺骨郷里へ 過日逝去した滿洲日々新聞編輯局長中村猛夫氏の遺骨は二十二日大連出帆の扶桑丸で故人の郷里長崎に向つた

七分掲

電業山崎副社長、歸省したのが師走中旬で糖尿病を病み更にチブスに災ひされながらも▼爾來寧日なき精勤振りに社員一同心配の餘り靜養を奬めても『現在の滿洲を凝視し明日を想ふとき吾々老人と雖も一日も偸安の夢は貪れない』とあつて▼相不變病軀を押しての頑張りズムに社員も感激して、以來缺勤者の數が眼に見えて減少したとは近頃痛快なことでこの心意氣こそ青年滿洲國を擔ふ人達に必要缺くべからざる心構ではなからうか

天氣と氣溫

けふの天氣 南又は西の風 晴れ
きのふの氣溫 最高零下一度二 最低零下十三度七

土地至急讓渡
一、特別市永昌路重要商街地
一、貳百參十五坪(每坪七十五圓)
一、本月二十三日廿四日二日間(午前十時より午後七時まで)
右歸餅に付希望者は至急御來談下さい電話照會御斷り
安達街櫻ホテル内 韓雲岡

事務員募集
一、年齡 二十二、三歲以上會計事務に經驗有る方
一、學歷 甲種商業卒業以上
一、確實なる保證人二名を要す
右希望者は履歷書持參の上本人來談有りたし
大同大街(海上ビル二階)
淺野水道工業株式會社新京出張所

婦人記者を求む
三十二、三才迄の新京の土地に明るき方
右御志望の方は本月二十一日迄自筆履歷書御持參左記へ御越し下さい
永樂町四ノ一新京日日新聞社内
月刊滿洲社 電話(3)三八八〇番

古タイヤ在庫品豊富
一、トラツク用
一、乘用車用
安東市和順通八ノ二
金安公司 電二七八六番

贈るに便利!受けて重寶
金泰の商品券
金泰
營業時間…午前九時より午後九時まで

お茶と茶道具の店
みどり茶園 吉野町二丁目 電③四三七

年末御贈答用
松竹梅及生花大賣出
新京唯一「松竹梅」登場
多少に拘らず配達致します
吉野町二丁目(金泰前)
中央植物園賣店 電話③三一七二番

淺春胡同【七】

工　清定
白崎 海紀(繪)

茶色眼鏡【4】

（おお、日本軍が大陸へ限りない進擊を續けてゐるのか！知らなかつた！）

『占領』
『上陸』
『驀進』
『空襲』
『大勝』

などの大きい活字が、彼の沸き立つ心に武者振りついた。

（ああ、今の今まで知らないなんて！）

「どうしたのよ、大哥！おかしいわ！」

怪訝な眸を上げた鳳珠の聲に呼び戻されると、彼は皺くちやなその古新聞を、點々と涙で濡した自分を見出した。

「うむ、鳳珠、俺は少しも知らなかつたんだ！日、日本がいま支那と戰爭してるのだ!!」

「まあ、戰爭？どうして、大哥、日本軍が戰爭なんかするの？」

鳳珠に日本軍の大陸聖戰の意義を説くことは容易な業ではない。

「ぢや、何故泣いてるの。大哥の親がさらはれでもしたの。」

「馬鹿、日本が敗けてなんか居るものか、敵の首府南京は、とうの昔に占領したらしいんだ！」

「それなら、何故泣くの。わたしわからないわ。」

「ここにゐたばかりに、知らなかつたことが、殘念で殘念でたまらないんだ。わからないか、鳳珠！」

「でもいいぢやないの、勝つてゐるんだつたら……」

「そんな呑氣なことを言つて居られる場合ぢやない。俺はすぐに歸るんだ！歸るんだ！」

「まあ、どうして？」

「俺は名譽ある日本軍の上等兵なんだ。すぐ新京へ歸つて、戰爭に行くんだ、戰爭に！」

鳳珠は、彼の愛撫を求めるやうに、しなやかな身體をねぢらして來た。

「馬鹿！お前には、いい人が今日來る筈ぢやないか…。」

彼は靜かに身を退いて、怒鳴りつけたが、口調はひどくしんみりしてゐた。

「だつて、そんな所へ行つて、死んでしまつては、大哥、また逢へないぢやないの。」

「鳳珠！軍人として死ぬことの出來る日本人は、いつまでも生きられる人間なんだ！わからないか？」

もちろん、鳳珠には了解出來さうもない筋合である。鳳珠はひたすらにすがりついて來た。

「大哥！何處へでもいいから、わたしを連れてつて…わたし、大哥と一しよなら、大哥も安心して死ねると思ふの。」

「何を言ふんだ、寢呆けちやいけないぜ。女を連れて戰爭へ行く軍人なんか、日本にはゐないよ。お前は許婚の劉とかいふ男と、幸福な世帶を造つたらいいぢやないか。」

西口は暗い方を向いて、そつと涙をふきながら、無理に笑つて見せようとしたが、喉頭が引きつるのをどうする事も出來なかつた。

何を思つたのか、鳳珠はくるりとぬけて外へ飛び出した。――一人になると、西口はまたしみじみとその古新聞の裏表をくりかへして見直した。

――と、小屋の周圍に迫る夥しい人の足音である。彼は本能的に起ち上つた

引菓子 祝餅 上生菓子 豆入大福餅 ヤマト屋 中央通 電③五九八七

淋病にはよく効く パーゼル 興安大路 あじあ薬局

列車發着表

◎大連方面行
△大連行 前二時三十分
△奉天行 六時廿五分
△釜山行 八時
△奉天行 八時卅五分
△大連行 九時三十分
△營口行 十時三十分
△四平街行 十二時三十分
△奉天行 後一時五分
△大連行 一時四十分
△大連行 二時三十分
△大連行 三時廿五分
△四平街行 四時五十分
△釜山行 六時五十分
△四平街行 七時四十分
△大連行 九時四十分
△大連行 十二時十三分
△奉天行 十二時三十分

◎哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十三分
△德惠行 五時十五分
△哈爾濱行 六時三十分
△哈爾濱行 八時十分
△哈爾濱行 九時
△哈爾濱行 後十二時五十三分
△哈爾濱行 三時十五分
△哈爾濱行 五時三十分
△德惠行 七時十分
△哈爾濱行 十時卅五分
△牡丹江行 十二時四十五分

◎圖們方面行
△吉林行 前七時五分
△羅津行 八時卅五分
△圖們行 九時四十五分
△吉林行 後一時
△牡丹江行 三時二十分
△吉林行 七時廿五分
△清津行 十時五分

◎白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分
△白城子行 十時五十五分
△前郭旗行 後五時三十分

◎大連方面より
△大連發 前三時卅二分
△大連發 六時十八分
△奉天發 七時四十五分
△大連發 八時
△四平街發 八時四十六分
△四平街發 九時四十分
△四平街發 十時卅二分
△釜山發 十二時四十三分
△奉天發 後三時三十分
△大連發 三時
△大連發 四時二十分
△大連發 五時二十分
△營口發 六時四十八分
△奉天發 八時二十分
△大連發 九時廿五分
△釜山發 九時四十五分
△奉天發 十二時三十分

◎哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分
△哈爾濱發 二時二十分
△牡丹江發 六時五十四分
△哈爾濱發 前七時五十四分
△德惠發 十二時三十分
△哈爾濱發 後十二時五十分
△哈爾濱發 一時三十分
△哈爾濱發 三時十分
△哈爾濱發 六時四十分
△哈爾濱發 九時三十分
△哈爾濱發 十二時三十分

◎圖們方面より
△清津發 前七時五十三分
△吉林發 十二時廿四分
△牡丹江發 後二時十分
△吉林發 五時廿一分
△圖們發 八時四十分
△羅津發 九時三十分
△吉林發 十二時十五分

◎白城子方面より
△前郭旗發 十二時一分
△白城子發 後六時卅二分
△白城子發 九時五分

●年末年始臨時列車　年末旅客の出盛り前である二十三日から二十五日までは奉天が始發として二十時十五分發、安東三時三十一分着、同四十五分發、二十一時廿五分釜山着の一〇一八特別急行列車を運轉、二〇二十六日から三十日までは新京十六時發何れも二、三等寢臺附特別急行列車を毎日一本づゝ運轉する、また釜山發奉天向一〇〇七列車は二十四日から二十九日まで釜山發七時二十五分發、安東零時二十分發、奉天六時四十八分着列車を運轉

印刷及帳簿 三友社 新京永樂町 電話3 三四二四

清料理 東明 吉野町 電(3)二一三七

日料理 琴之家 富士町二 電三二五〇七

清料理 いよや 吉野町三の五 電(3)三四九〇

三色羊羹 新京輸入組合加盟店 和洋製菓 峰長春堂 電3 三一九一 五四四七番 市場內支店 電3 二八四二番

東海林太郎 苦心の二大作 町石明地築 語物菊殘 流行歌は ポリドール

日日案內
廣告料 ◇三行一回金六十錢 ◇被雇 一回金四十錢 ◇五行 一回金八十錢 ◇十行 一回一圓八十錢
古物 丸八商店 署町二ノ一八 電3 六〇四一
看護 婦附添婦家政婦募集中 央看護婦會 新京入船町 電3 四五〇一
代書 とタイプ印書は東一條通稻荷神社南約一丁 南州堂 電3 五一三六
失業者街頭に迷ふ者人を求めたき者共に本會 新京東三馬路 電2 一〇八五 自疆會
自疆會 結婚媒介部 ドシドシ御申込下さい
南廣場南入滿鐵病院東側 新京犬猫病院 東三條通 電3 三七〇一番
サック 風化し易く用をなさざる品多し御用は專門の當店に限 富士町二ノ一五 生好堂 電3 五四六七
トラックに依る運搬 大和運輸公司 電話3 六九〇八番 引越及建築土木料一般 農產物麻袋の準備有
若き御婦人の冬衣と防寒コート「交換自由」並に貸衣裳 酒井商店 吉野町二丁目 電話3 二四六四番
女中女給事務員ボーイ其他 男女の職業紹介 募集 日・滿人 ダイヤ街梅ケ枝町楠野ビル 國都紹介所 電3 二五〇九
カメラ修理 新京銀座 乾寫眞機店 電話3 二三九〇
家傳 お灸 ▲神經痛 ▲助膜炎 ▲婦人病 ▲カリエス ▲胃腸病 ▲ロイマチス ▲淋病 ▲寢小便 ▲中風 ▲脚氣 ▲あんま特設 中央通(大阪商船横) 清水堂鍼灸院 電話六七二七
タイプ印書 飜譯・立案 謄寫・代書 祝町二ノ一四 新滿社 電話3 二三八七
紫雲社 看板 塗裝 新京大經路九四號 電話2 一六三三番
ドラミン 病源療法藥 ドラミンの御用命は新京東一條通五六 南洲堂代書館內 ドラミン滿洲國總配給所 電話3 五一三六番

電話賣買 岩見電話店 永樂町三ノ一ノ四 (八島小學校前) 電話3・3137番 電話金融 電話月賦販賣
灸・はり あんま 愛彩堂 遠近を問はず敏速に御伺ひ致します 電話3 二一三〇 東二條通三九
權威の界斷 タイプライター タイピスト生徒募集 日本タイプライター株式會社 新京日本橋通ハーナ 電話③3338 5684
裝飾と材料 花環一式 戸川商會 祝町二ノ九(銀パレス前) 電(3)二六二二
ほねつぎ 滿鐵病院東正門前 今辨慶整骨院 電話③五三六一番
お茶と お茶道具は 新京吉野町一丁目 みどり茶園 電3 四七七〇番
强勉出價 安大品流 七福屋 入船町一丁目 電③5519
お祝物は 御菓子 玉屋 タイヤ街 電③五二九三
かんばん 玉江 新京キネマ前 電三八六

女給募集 東洋 グランド大新京 新京富士町 カフエー大新京 電話3 三四六 グランド大新京 新京富士町 カフエー大新京 電話3
女給募集 名實共に全滿一 グランドパレス グランドパレス グランドパレス グランドパレス 新京銀座新道 電話(3)三五六〇
大和通 花園會館 花園會館 花園會館 電(3)二三二二
ノーブルサロン 新世界 ダイヤ街 電話(3)一六一四八番
カフエー・ブランタン ダイヤ街 電3 四三二八
カフエースタンド 興亞 日本橋通三四 電3 四五八三
マルセーユ マルセーユ マルセーユ 富士町 東二條通 電(3)二〇〇八 電(3)五九一九
傳統を誇る 精養軒 女給募集 東一條通り 電3 二三〇五
純喫茶 グレート 赤玉 東一條通 豪華 TEL(3)4850 (3)6781
新京東二條通り TEL(3)5715
カフエー界の華 亞細亞會館 亞細亞會館 亞細亞會館 亞細亞會館 亞細亞會館 亞細亞會館
ユニーサーロン 銀波 永樂町一ノ一 電(3)四三七四
カフエー イナリ 富士町二丁目 電(3)五四二六
金鈴 會館

高價買入 電話及金融 月賦販賣 電話即時・長期秘密 金融 荻本電話店 (御用の方は3 七六二六) 新京入船町一ノ二ダイヤ街丸石商店前
第七博号 質屋
二笠町三の廿七 公會堂裏 電3 五五三三
美術 案內 ポスター 工業 構成社 一丁目 電3.6588
貸出勉强 極く簡單 質 流れ品大安賣 愛知屋 東二條通二五 朝日社隣 電③五三九五
整骨專門 中央通り(中央通警察署前) 木松接骨院 電3 二二〇三番
立食 松壽し 酒は松竹梅 松竹梅の酒藏 銀座キネマ前 電③五三六七番
季節の味覺 鍋料理 肉鳥專門 わかもと 電(3)五二八五 二九八八
下關直輸入の ふぐ料理 特に御相談 御宴會は(十人様以上) 新京ダイヤ街 割烹 溫泉閣 電(3)五二八五 六二八五

新京銀行 本店 新京日本橋通三十 大同支店

中小商工金融 輕便迅速 東省實業株式會社 (駐在所 新京特別市大同街四〇六 東拓ビル內 電話2 四九一七番)

質 ダイヤ街 荻本質店 一の御用は 入船町一丁目 電話(3)六二六七

たゝみ 室町公學校前 鵜殿兄弟商會 電③二四八二

滿洲直賣所 新京新發路一〇五號 電(2)四四五三番 常設 タイピスト養成 授業 午前・午後・夜間 入學隨時 規則書進呈

新時代の まほうや 横濱屋 簡易一般金融

特效藥安心散 鍼灸 吉光堂療院 浪速町二丁目十八番地 東二條通交番前 電3 三七二六番

新高の バナナキャラメル 嬢ちゃん 坊ちゃん のお友達 新高の バナナ キャラメル

ラクダ 榮養保健菓子 讀書、運動 散步に 御愛用下さい 上野醫學博士推奬 ヴヰタミンA・B・D・E含有

應診致します 入院室完備 產科 婦人科 田島醫院 興安大路四一九 院長 田島靜 電②二六〇七 藤本ミツノ

眼科 中山医院 新京錦町二丁目 院長 中山斐 電話③三六五一番

食堂 おでん、やきどり、洋食 いなりずし、卷ずし、丼物 十五夜 ダイヤ街 電③五九〇九

味覺の魁 成金壽司 銀座新道

年末年始 御挨拶に …… 性力增進劑
贈るにも貰ふにも此の一本！
スッポンホルモン葡萄酒
發賣元 新京 滿洲酒造合名會社